

未来の学校 みんなで創ろう。

学校をワクワクする場所に

東京学芸大学
教育インキュベーションセンター長 教授
金子 嘉宏

自己紹介



所属：東京学芸大学教育インキュベーションセンター長 教授
先端教育人材育成推進機構 教育者研修プラットフォーム開発ユニット ユニット長

専門分野：社会心理学、教育支援協働学

研究テーマ：遊びと学び・学びに関する社会システム・STEAM

プロフィール：東京学芸大学教育インキュベーションセンター長 教授。専門分野は社会心理学、教育支援協働学。一般社団法人東京学芸大Explayground推進機構事務局長、一般社団法人STEAM Japan理事、一般社団法人教育支援人材認証協会理事、NPO法人東京学芸大こども未来研究所理事、日本教育支援協働学会理事を兼任。文部科学省 学校施設の質的改善・向上に関するワーキンググループ委員、小金井市子ども・子育て会議 議長、小金井市立学校部活動の地域連携に関する検討委員会委員長。こども、教育関連の企業に勤めながら、「遊びと学び」についての産学共同研究を数多く実施。現職にて、新しい学びの場の創造プロジェクト「Explayground」、学校の変革プロジェクト「未来の学校みんなで創ろう。PROJECT」等の公教育のシステム変革の実践事業やSTEAM教育の推進等に取り組んでいる。

プロフィールサイト：
<https://x.gd/yqRab>



学校ってなんだ？

社会に対しての人物の認証

社会にとって
有用な人材の育成

幸せに生きるための
個人的な成長支援

社会移動を可能にする公平性

児童生徒の
居場所

教員が
働く場所

教育・学び

コミュニティ

社会移動を可能にするとは？

社会移動とは？



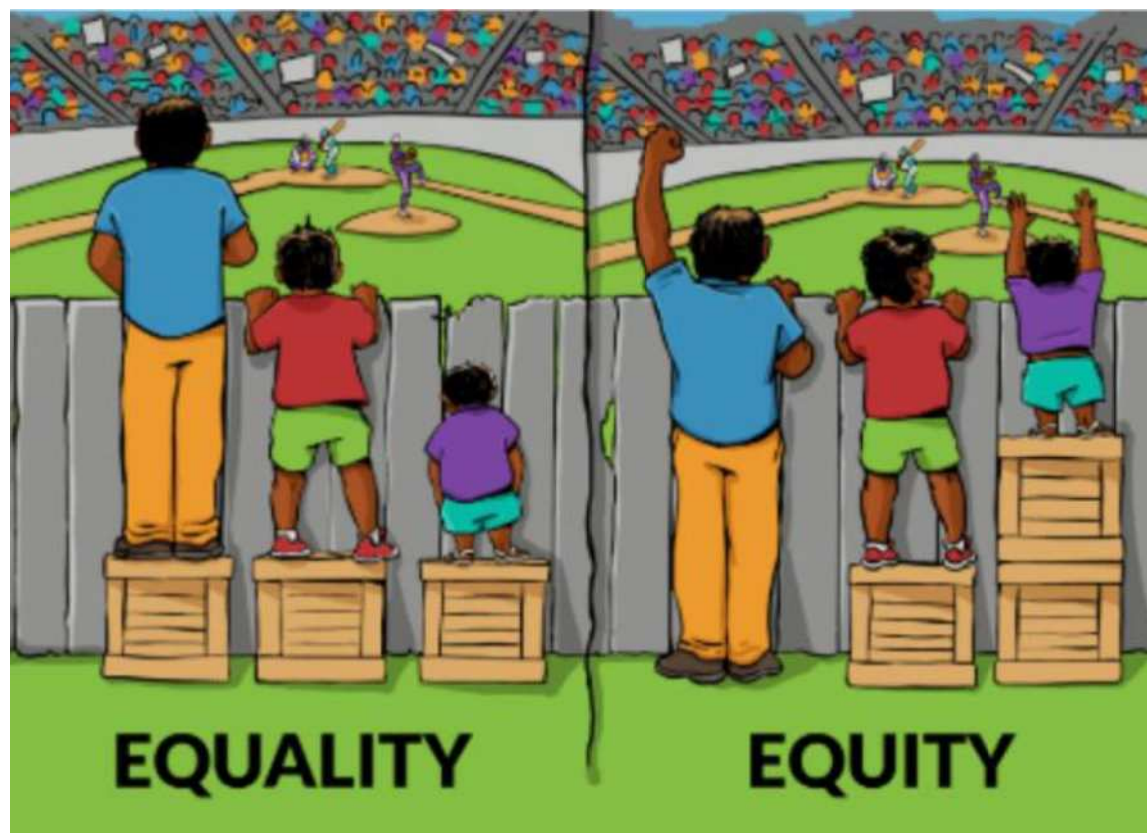
社会成員が一定の社会的位置から他の社会的位置へ移動すること。
移動の仕方は水平移動と垂直移動に分けられる。
前者は同一水準にある社会的位置間の移動で、同一家格間の婚姻や職業の世襲など。後者は上下関係にある社会階層間の移動で、人の地位の上昇・下降など。
社会移動は階層構造自体の変動によるものと、移動の機会の大きい社会の中での個人の意志によるものがある。
社会移動は特に近代社会に著しいとされる。

出典 株式会社平凡社

全ての子ども達の
社会移動を可能にするために

学校教育は
全国の学校において
全員に対して
公平に行われなければならない

公教育は平等にでなく公平に行われることが求められている。



出典：Interaction
Institute for Social
Change | Artist:
Angus Maguire

学校とは
誰もが野球を見られるようになるために
教育を行うところ

何を

国が決めた学習内容を

誰に

学齢期の児童生徒に

どこで

国が設置基準を決めた学校で

時間

国が決めた時間内で

誰が

教員免許を取得した教員が

評価

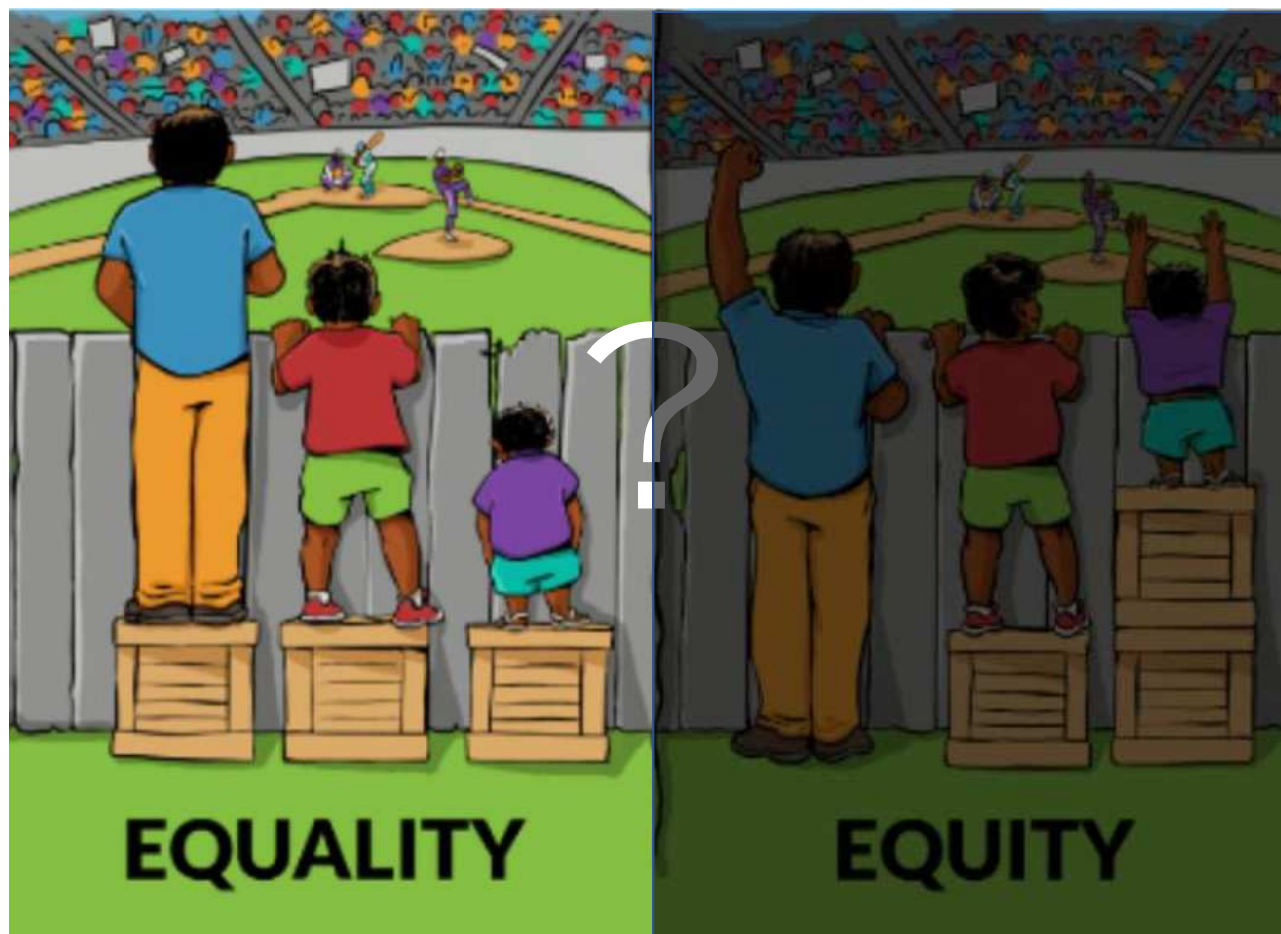
国が決めた評価方法で

ここまで決めてしまったら



EXPLORATORY

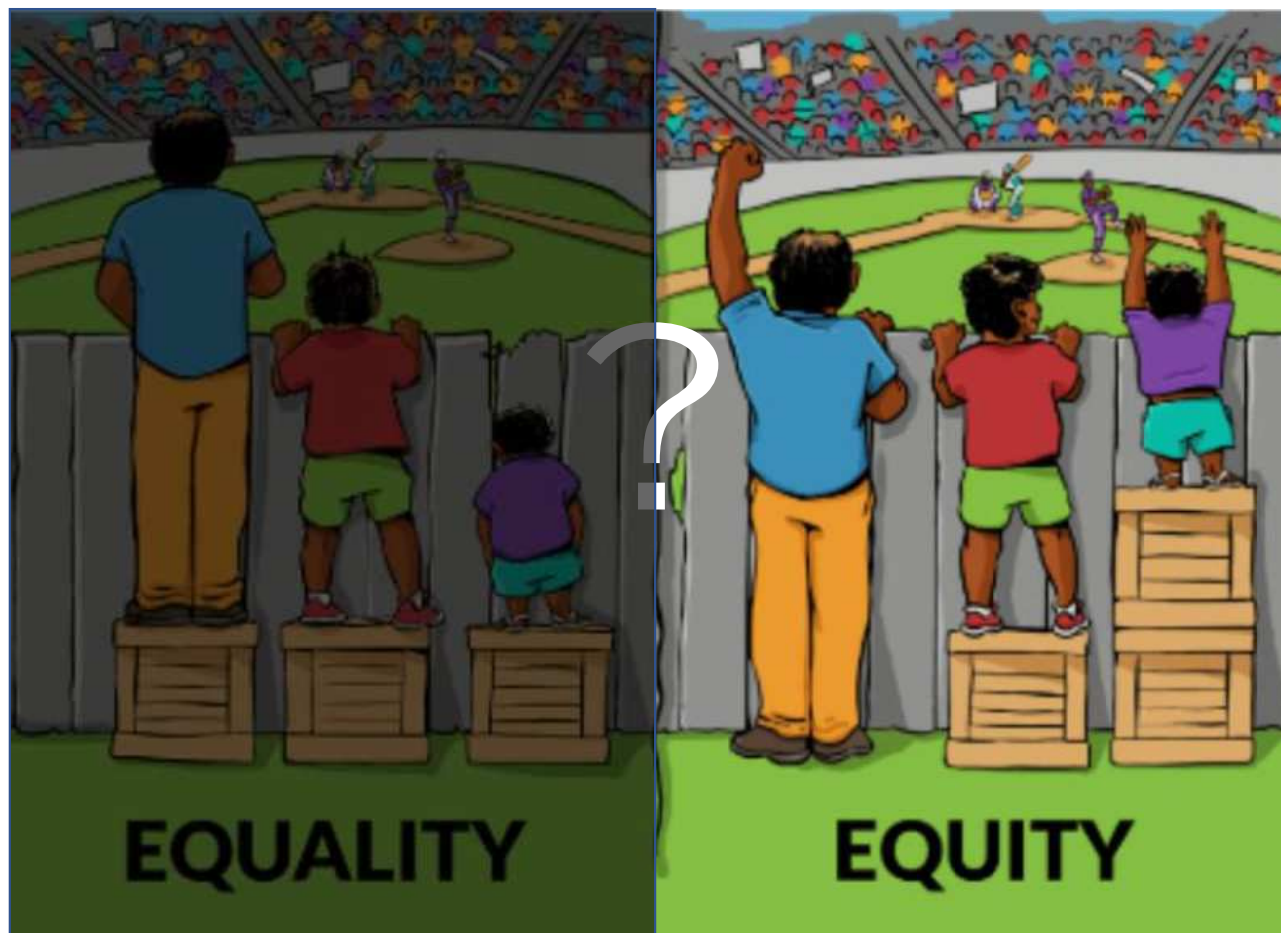
学校教育は
全国の学校
において
全員に対して
公平に
行われなければ
ならないから
とにかく
全部
標準化する



出典：Interaction Institute for Social Change | Artist: Angus Maguire

公平にするには？

個別最適な学び
が
必要だ！

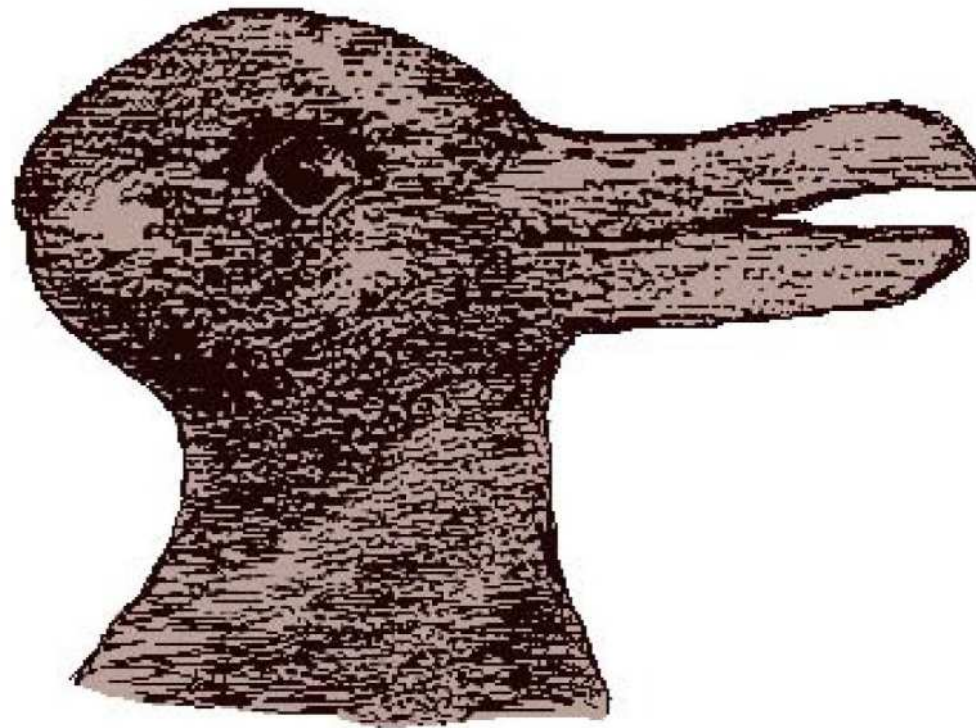


出典：Interaction Institute for Social Change | Artist: Angus Maguire

「個別最適な学び／指導の個別化」とは？

指導の個別化

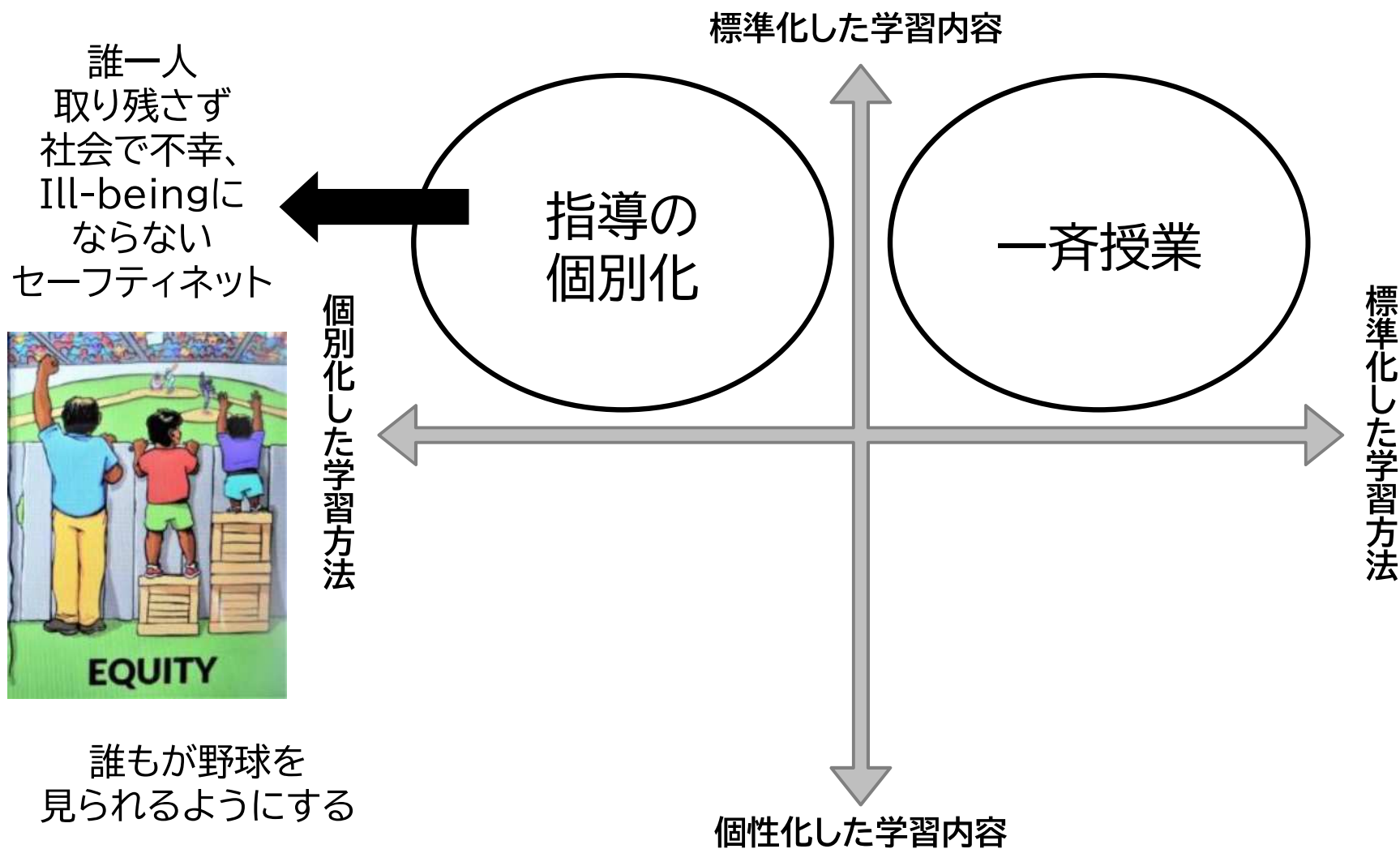
何に見えますか？



<https://illusion-forum.ilab.ntt.co.jp/rabbit-and-duck/index.html>

事実や現実に対した時
事実や現実の捉え方は
一人一人違う

という
当たり前を
再認識する



3分野の得点の国際比較（概要）

OECD加盟国（37か国）における比較

□ は日本の平均得点と統計的な有意差がない国

	数学的リテラシー	平均得点	読解力	平均得点	科学的リテラシー	平均得点
1	日本	536	アイルランド*	516	日本	547
2	韓国	527	日本	516	韓国	528
3	エストニア	510	韓国	515	エストニア	526
4	スイス	508	エストニア	511	カナダ*	515
5	カナダ*	497	カナダ*	507	フィンランド	511
6	オランダ*	493	アメリカ*	504	オーストラリア*	507
7	アイルランド*	492	ニュージーランド*	501	ニュージーランド*	504
8	ベルギー	489	オーストラリア*	498	アイルランド*	504
9	デンマーク*	489	イギリス*	494	スイス	503
10	イギリス*	489	フィンランド	490	スロベニア	500
	OECD平均	472	OECD平均	476	OECD平均	485
	信頼区間※（日本）：530-541		信頼区間（日本）：510-522		信頼区間（日本）：541-552	

※〈 〉は
前回順位

	順位	国・地域名	平均得点
読解力	1〈2〉	フィンランド	296
	2〈1〉	日本	289
	3〈6〉	スウェーデン	284
	4〈7〉	ノルウェー	281
	5〈3〉	オランダ	279
		OECD平均	260
数的思考力	1〈2〉	フィンランド	294
	2〈1〉	日本	291
	3〈5〉	スウェーデン	285
	3〈6〉	ノルウェー	285
	5〈3〉	オランダ	284
		OECD平均	263
状況の変化に 応じた問題解決 能力	1	フィンランド	276
	1	日本	276
	3	スウェーデン	273
	4	ノルウェー	271
	5	オランダ	265
		OECD平均	251

経済協力開発機構（OECD）の国際成人力調査（PIAAC）の上位5カ国

経済協力開発機構（OECD）の国際成人力調査（PIAAC）の上位5カ国（KYODONEWS）

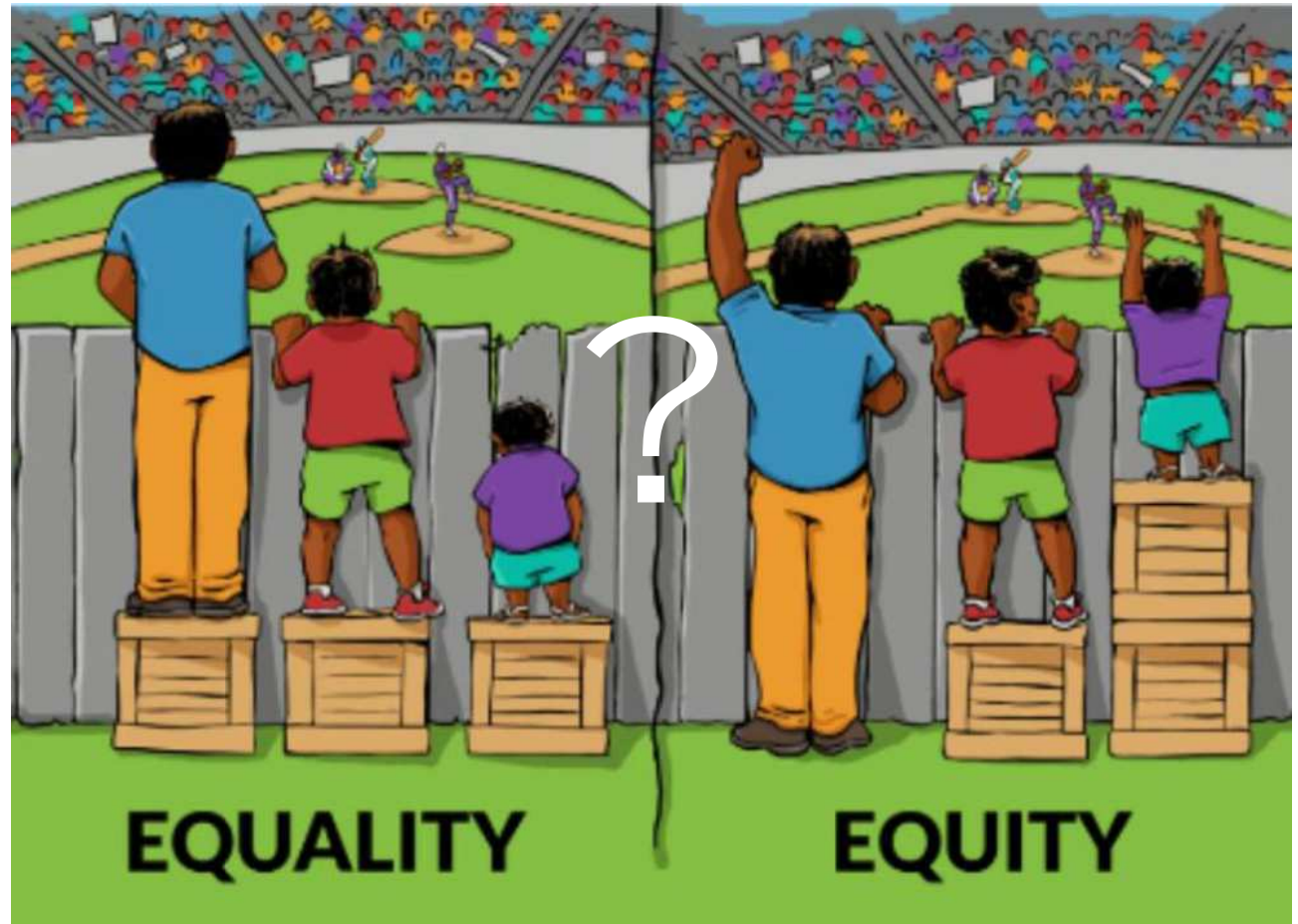
<https://news.yahoo.co.jp/articles/9a6cbf8f067f357cba52bc1c152bfacf7a7f2635/images/00>

2024年12月10日

どっちが公平？

	A校	B校
①	100点	90点
②	100点	80点
③	100点	60点
④	90点	60点
⑤	40点	60点
⑥	40点	60点
⑦	30点	55点
平均点	71点	66点

平均点をあげることで、
 50点以下の児童生徒を
 0に近づけていくことが
 大切では？



出典：Interaction Institute for Social Change | Artist: Angus Maguire

指導の個別化を学級で実現するためには？

中核的概念理解と弾力化

具体的なコンテンツを通じて
抽象的・汎用的な知の枠組み(概念)を見い出し
それを他の文脈にも応用可能な形で
理解・活用できるようにすること

具体のコンテンツを抽象化し
汎用性のある教訓化すること

・社会では

世界の様々な地域→様々な地域の知識を得る(内容)

世界の様々な地域→調べて整理して分析できる(方法)

・理科では

光の屈折と反射→屈折と反射の知識を得る(内容)

光の屈折と反射→なぜと仮説を立てて、実験して、検証できる(方法)

・家庭では

栄養満点成長期の食事→栄養の知識を得る(内容)

栄養満点成長期の食事→栄養のある食事を作る課題に取り組み、計画を立て、実践できる(方法)

・探究的な学び

児童生徒の興味関心を起点にした個性化した内容

探究や問題解決のプロセスやそこに付随するスキル 知識・技能を複合的に活用するスキル

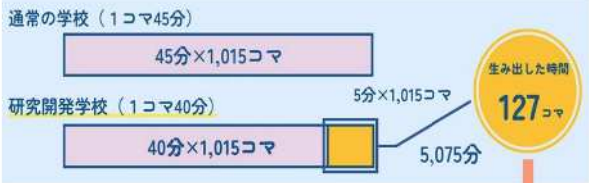
中核的概念の考え方による授業時間の弾力化



研究開発学校の取組
(目黒区立中目黒小学校・愛荘町立秦荘西小学校)

1. 特例の概要

- 1単位時間を45分から40分に変更し、午前中に5コマの授業を設定することで、標準総授業時数を下回って時間を生み出す
- 生み出された時間を活用し、子供の主体性を伸ばす教育活動、授業改善に繋がる教員研修や教材研究等に充当



目黒区の研究開発学校における日課表の事例 (2025年度 目黒区立鷹番小学校4～6年の事例)

1単位時間を5分間短縮(45分→40分)して生み出した時間(127コマ)を活用し、
85コマ：子供の主体性を伸ばす学習活動のための時間 42コマ：教員の研修や授業研究のための時間(※1,2) に活用。

- ※1 日課表の研修・研究等の時間は、生み出した時間と従来の教師の放課後の時間を組み合わせて実施。
- ※2 休憩時間を除く。
- ※3 個々の教師の持ちコマについては、教科担任制により空きコマがあることに留意。
- ※4 日課表や生み出した時間の活用の在り方は学校ごとに異なる。

2. 生み出した時間の使い道

目黒区

- 子供が教材・ペースを自分で選びながら学ぶ単元内自由進度学習(マイプラン学習)を行ったり、子供たちが自分でテーマを決めて主体的に学ぶ時間(フリースタイルプロジェクト)を設けたりするなど、子供の主体性を伸ばす教育活動を展開。教員の研修や授業準備等も実施。
- 全国学調の正答率に大きな変化はなく、学校により状況に差はあるが、時間外在校等時間の減少といった成果もみられる。

	学力各教科正答率(%)							
	令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和元年度	
	国語科	算数科	国語科	算数科	国語科	算数科	国語科	算数科
研究開発学校(15校)	74.3	72.5	73.7	72	73.2	77	71.2	72.8
全国平均	67.2	62.5	69	67	64.7	63.8	63.8	66.6
都平均	69	67	65.6	63.2	68	65	65	70

【表1】月当たりの時間外在校等時間(平均時間)

令和3年度(4月～3月)	50:16
令和4年度(4月～3月)	44:04

出典：令和5年研究開発学校目黒区報告資料より

愛荘町

- 目黒の取組に加え、教員間での児童に関する、授業づくり・教材・



月	火	水	木	金
8:10	登校			
8:20	朝の会			
8:30	目標づくり・振り返り・主体的な活動の時間(月2回程度・1～5限のうち1コマ)	1限	異学年交流(月1回程度・2～5限のうち1コマ)	1限
10:40	2限・3限			
11:00	休み時間			
12:25	給食			
13:10	昼休み		昼休み	
13:30	全校集会	体力向上・読書	6限(60分)	掃除
13:50	掃除			委員会(45分)クラブ(60分)
14:10	6限			自己選択学習
14:10	帰りの会	帰りの会	帰りの会	
15:05	下校	下校	下校	下校
15:40	基礎基本の自主学習(希望者30分)	児童理解の時間	基礎基本の自主学習(希望者30分)	指導力向上の時間(学年会、研修等) or 教師の裁量的時間
15:40	教材研究		会議など	
16:40	教師の休憩時間(会議などは原則入れない)			
16:40	夕会	教師の裁量的時間		生活指導夕会

出典：Interaction
Institute for Social
Change | Artist:
Angus Maguire

この線を
学力テストの
何点くらいに
設定するのか？

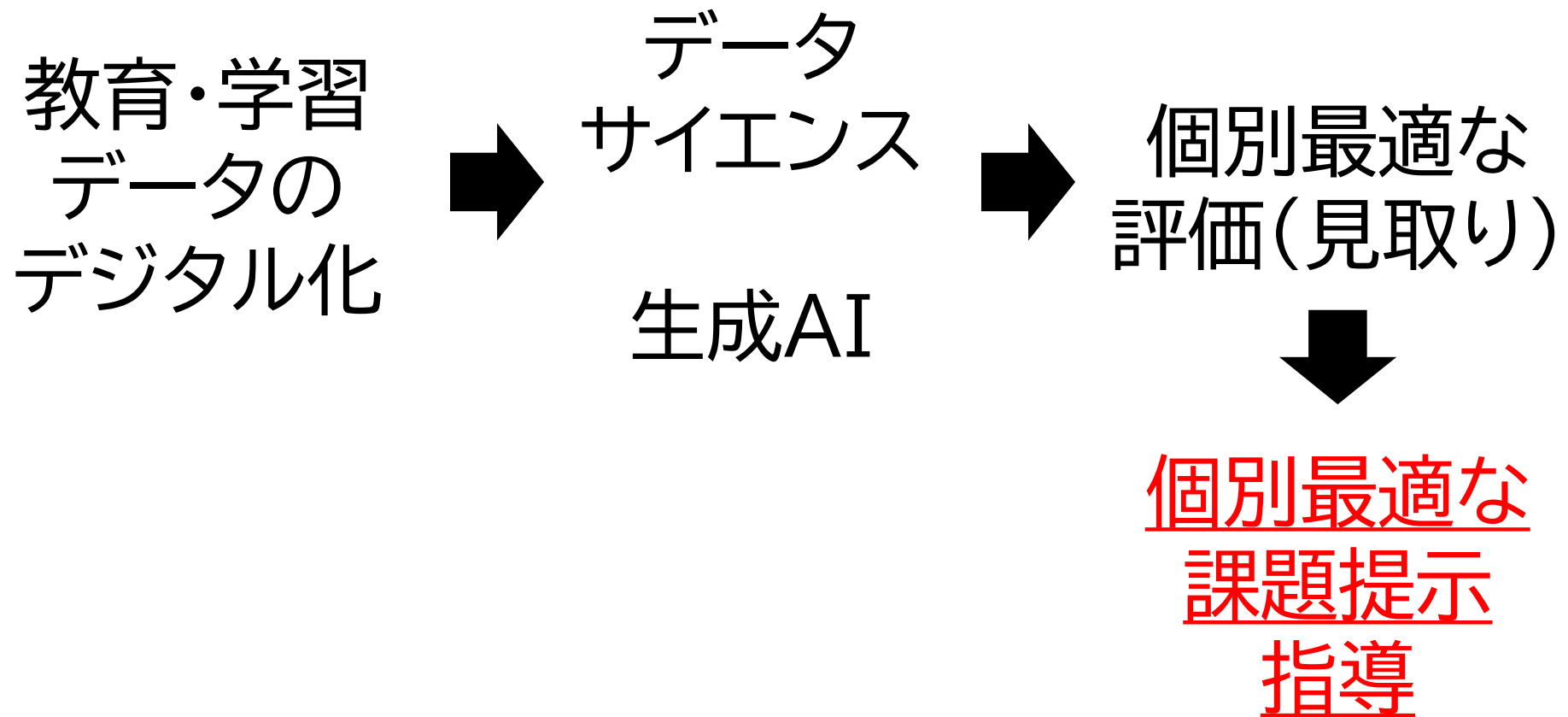
100点？
60点？
50点？

概念理解は
テストで
測れるのか？

概念が
理解できていれば、
具体的な
コンテンツの理解
は
50点でも60点で
もよい

カリキュラムオーバーロードは
学習内容を減らすのではなく、
まあ、5割か6割でいいということで解決できないだろうか？

評価の個別化

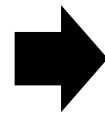


「個別最適な学び／学習の個性化」とは？

おばあちゃんにレコードをもらった。

あなたならどうしますか？

おばあちゃんに
レコードを
もらった

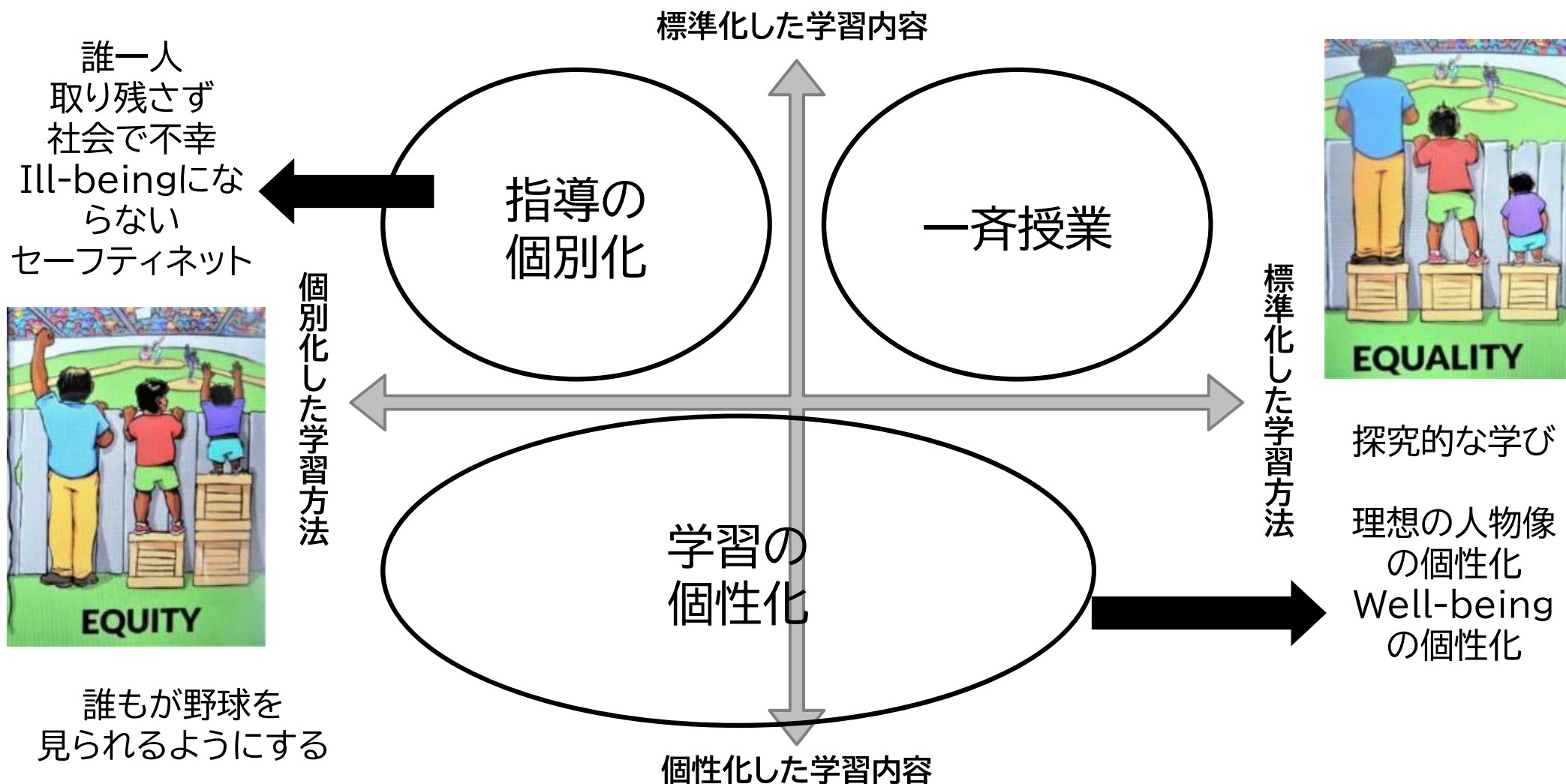


レコードプレイヤーって
つくれないかな？

- ✧レコードプレイヤーはどうしたら買えるかな？
- ✧どこにいけばレコード聞けるかな？
- ✧部屋のインテリアにいいかな？
- ✧オークションに出したらいくらで売れるかな？

事実や現実に対峙した時
生まれてくる「問い」は
一人一人違う

という
当たり前を再認識する





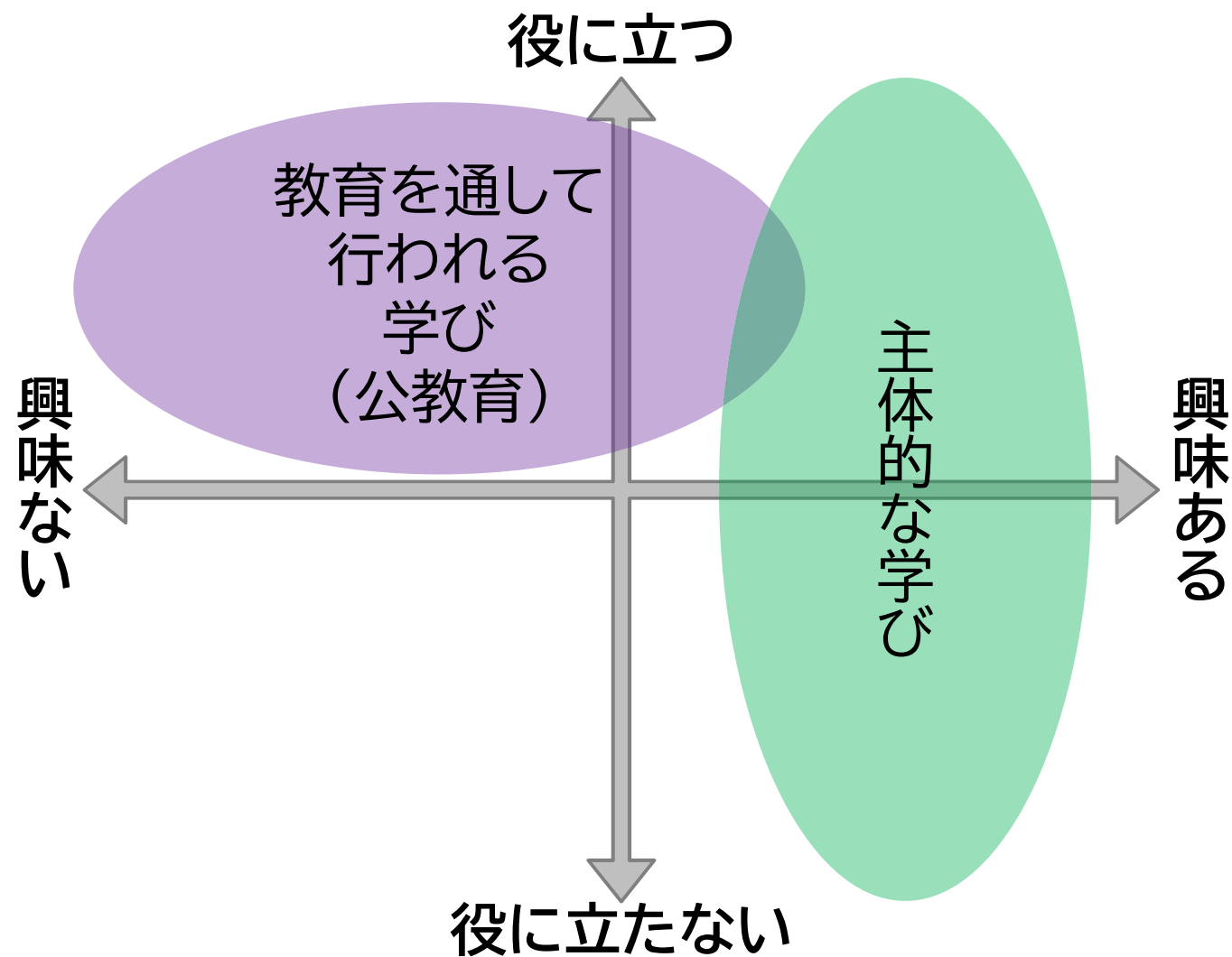
ボールが当たらないよう
にするには
どうしたらいいだろう？

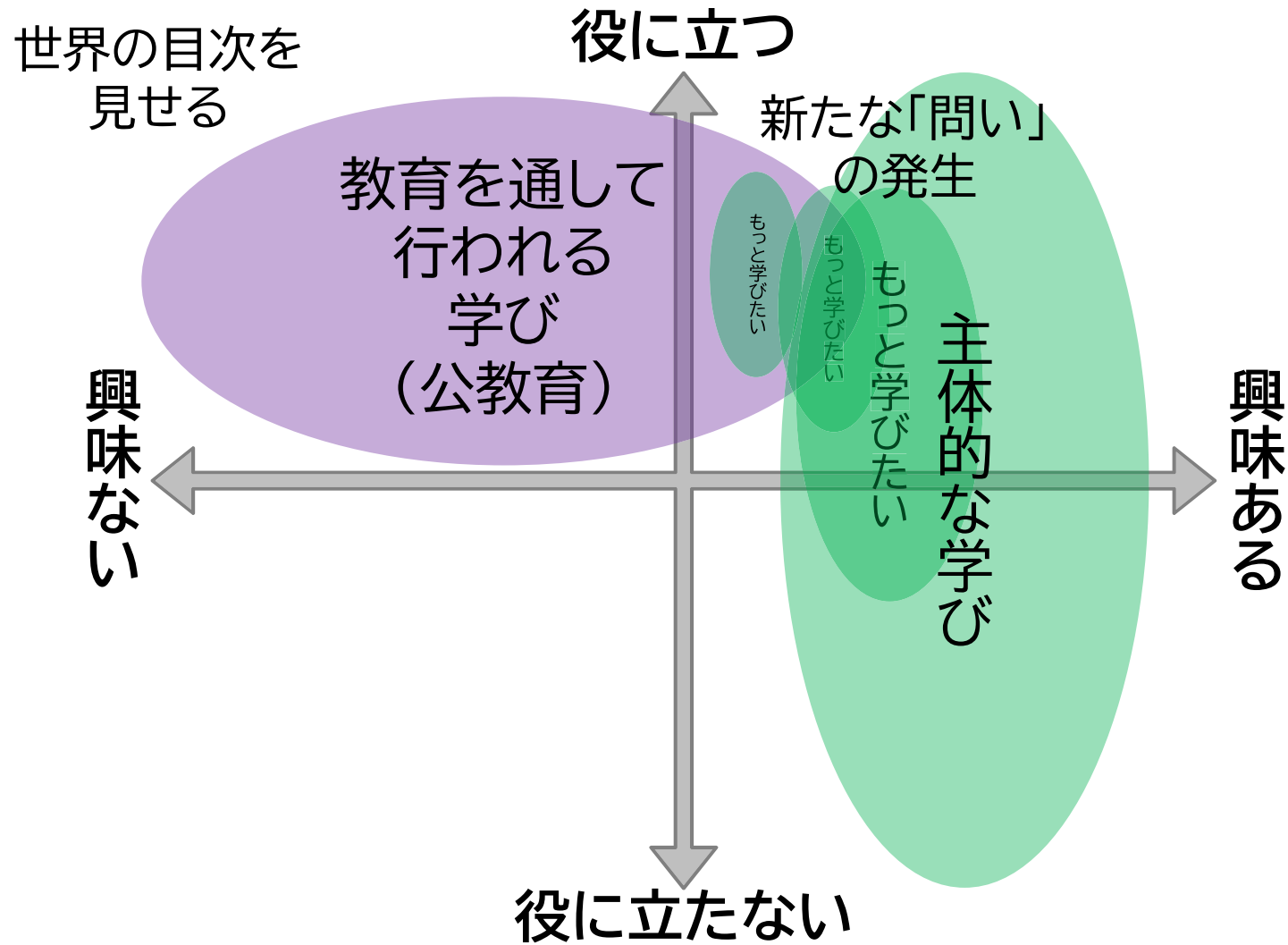
どうやって
壁の向こうが
見えるようになるかな？

あんな
速い球
どうやって投げられる
んだろうか？

学習の個性化を進めるとは？

<https://youtu.be/qgSzG1kFq2A?si=aqvir-p1h4Bv1c8Z>





学校教育から生まれる主体的な学び
世界の目次を見せる／好奇心の起動



教科教育

主体的な学び
総合的な学習の時間



世界の目次を見て

好奇心の発動

もっと学びたい！

もっとやりたい！

探究的な
活動

STEAM
活動

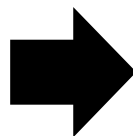
学習の個性化

主体的な学び

学習の個性化

探究的な
活動

STEAM
活動



放課後の学び 部活動



子どもの学びを最大限優先しながら
地域の大人も一緒に学ぶ
「開かれた学校」

さて、発達段階に応じてとは？

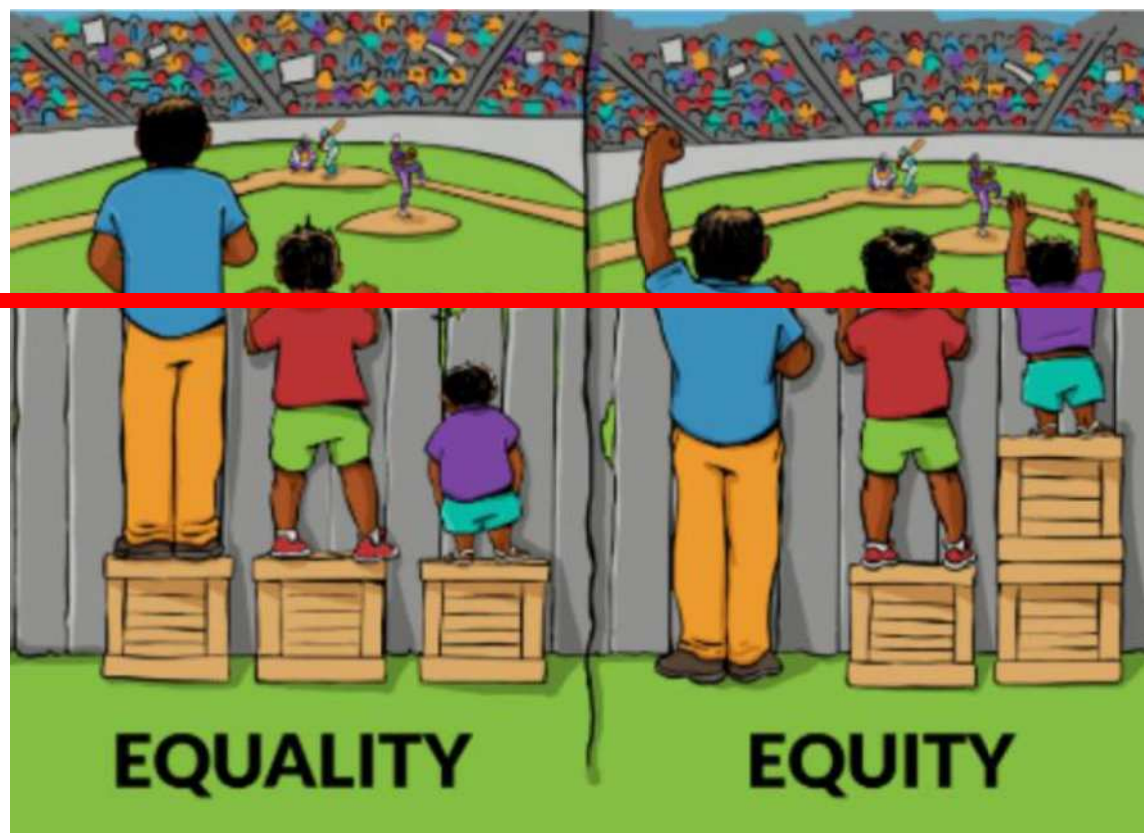
発達凹凸

誰もが野球を見られるようにするには箱の数が違う



出典：Interaction
Institute for Social
Change | Artist:
Angus Maguire

この線を
学力テストの
何点くらいに
設定するのか？



100点？
60点？
50点？

カリキュラムオーバーロードは
学習内容を減らすのではなく、
まあ、5割か6割でいいということで解決できないだろうか？

到達する先が個人で違う



未来の学校
みんなで作ろう。
PROJECT

EXPLAYGROUND



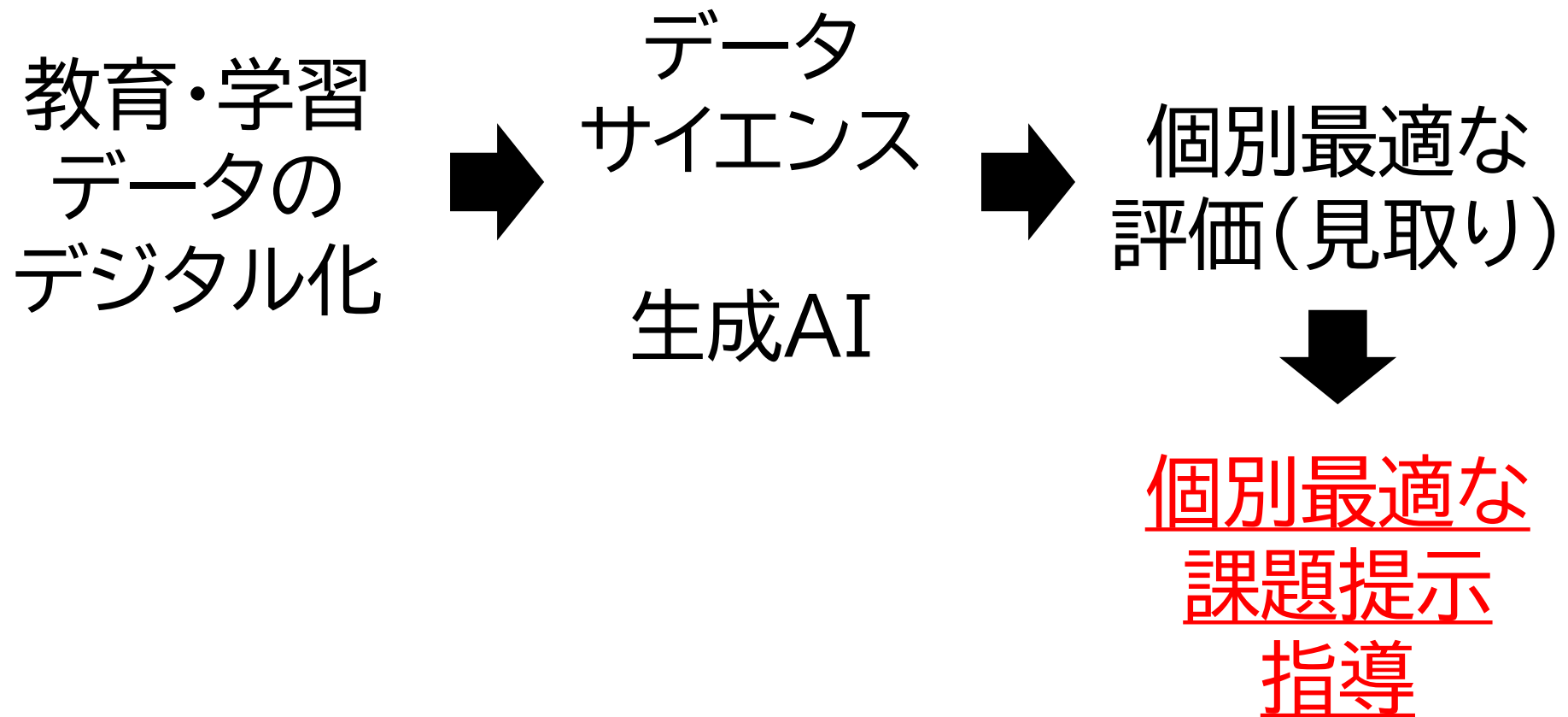
ボールが当たらないように
するには
どうしたらいいだろう？

どうやって
壁の向こうが
見えるようになるかな？

あんな
速い球
どうやって投げられる
んだろうか？

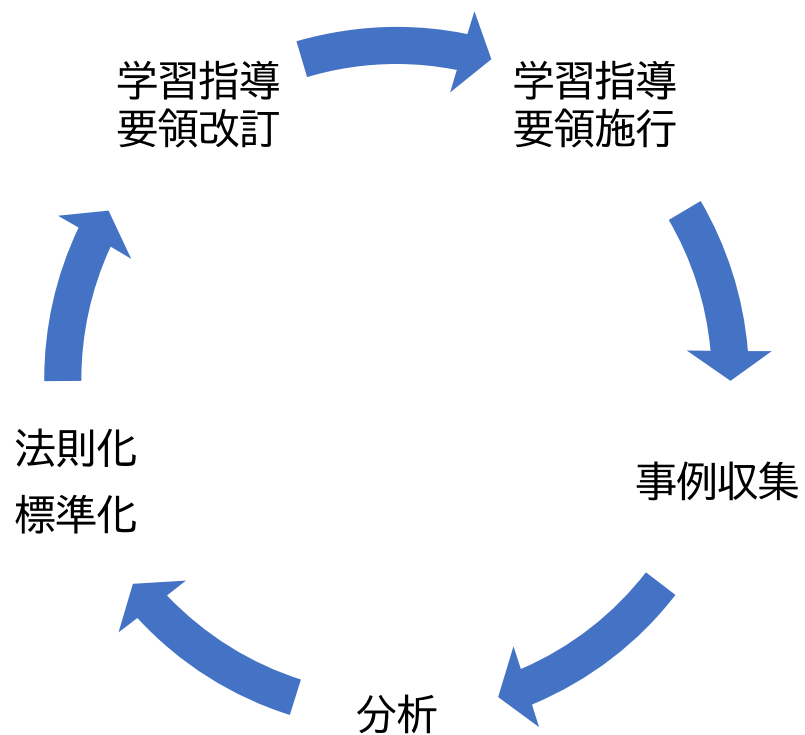
学習の個性化を進めるとは？

<https://youtu.be/qgSzG1kFq2A?si=aqvir-p1h4Bv1c8Z>

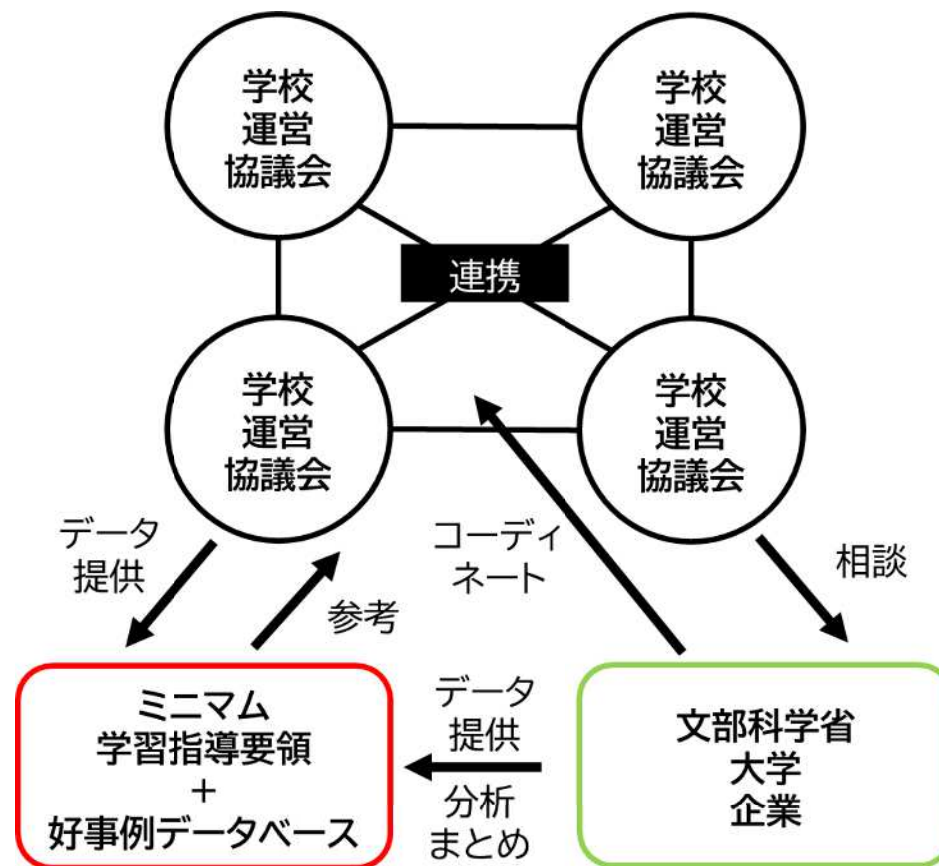


標準化と即時更新性

法則化、標準化するのやめませんか？



$N = \infty$



$N = 1$

令和7年6月16日
教育課程企画特別部会
資料 1 - 1

論点
資料⑧

余白の創出を通じた教育の質の向上

～これまでの議論を踏まえた整理～

CO-SHAの取り組み





文部科学省
学校施設整備・活用のための共創プラットフォーム
CO-SHA Platform

TOP 私たちについて 相談窓口 学校づくりのアイデア集

みんなでつくる、 明日の学校

学校施設整備・活用のための共創プラットフォーム

コージャプラットフォーム
CO-SHA Platform 誕生



✉

無料相談
受付中



学校施設整備の無料相談窓口

学校施設の整備に関するお問い合わせは、以下の専用ダイヤルからお問い合わせいただけます。

11月10日（金）～11月17日（金）まで、毎日10時～17時（土日祝祭日を除く）に、0120-123-4567（フリーダイヤル）からお問い合わせいただけます。

※お問い合わせの際は、お名前、学校名、お問い合わせの内容を必ずお伝えください。

相談窓口のご案内

1. 学校施設の整備に関するお問い合わせは、以下の専用ダイヤルからお問い合わせいただけます。

2. お問い合わせの際は、お名前、学校名、お問い合わせの内容を必ずお伝えください。

3. お問い合わせの際は、お名前、学校名、お問い合わせの内容を必ずお伝えください。

相談窓口の受付時間

11月10日（金）～11月17日（金）まで、毎日10時～17時（土日祝祭日を除く）に、0120-123-4567（フリーダイヤル）からお問い合わせいただけます。

新たな学校づくりのアイデア集

全国の学校で実施されている様々な学校づくりのアイデアを、このページで紹介しています。

学校づくりのアイデア集

1. 学校施設の整備に関するアイデア集

2. 学校施設の活用に関するアイデア集

3. 学校施設の整備に関するアイデア集

学校づくりのアイデア集

1. 学校施設の整備に関するアイデア集

2. 学校施設の活用に関するアイデア集

3. 学校施設の整備に関するアイデア集

社会の変化のスピードに対して迅速な変化が求められる

探究的な学びは、生成AIが苦手な部分と親和性



これまでにない
加速度での
テクノロジーの
高度化

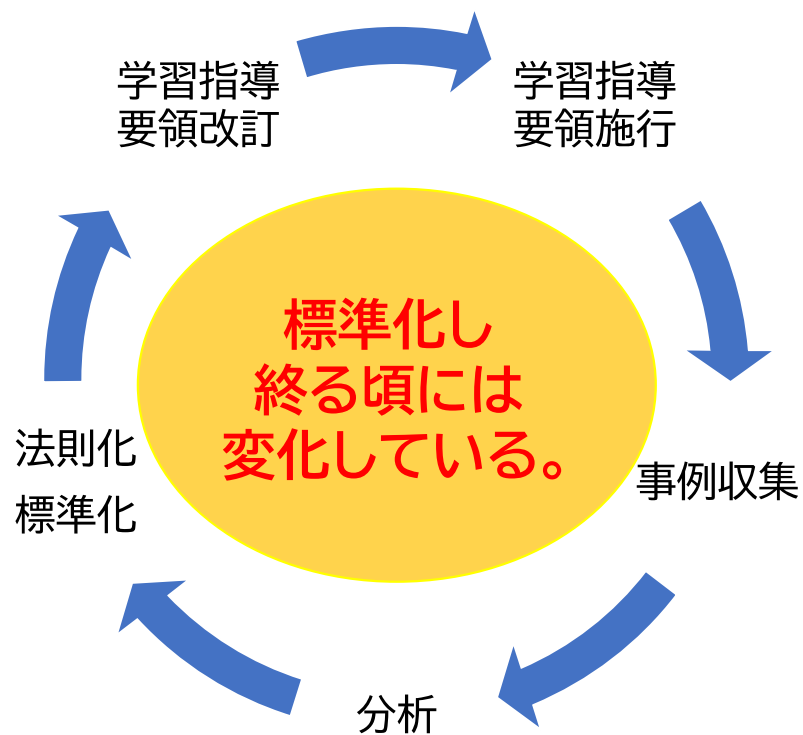
全てのことにおいて
効率的に行う
という文脈では
人間よりもAIの方が
優れたものになる
という前提のもとに
考えていけないといけない。

【出典】保科学世「生成AI時代の「超」仕事術大全」P.139より作成

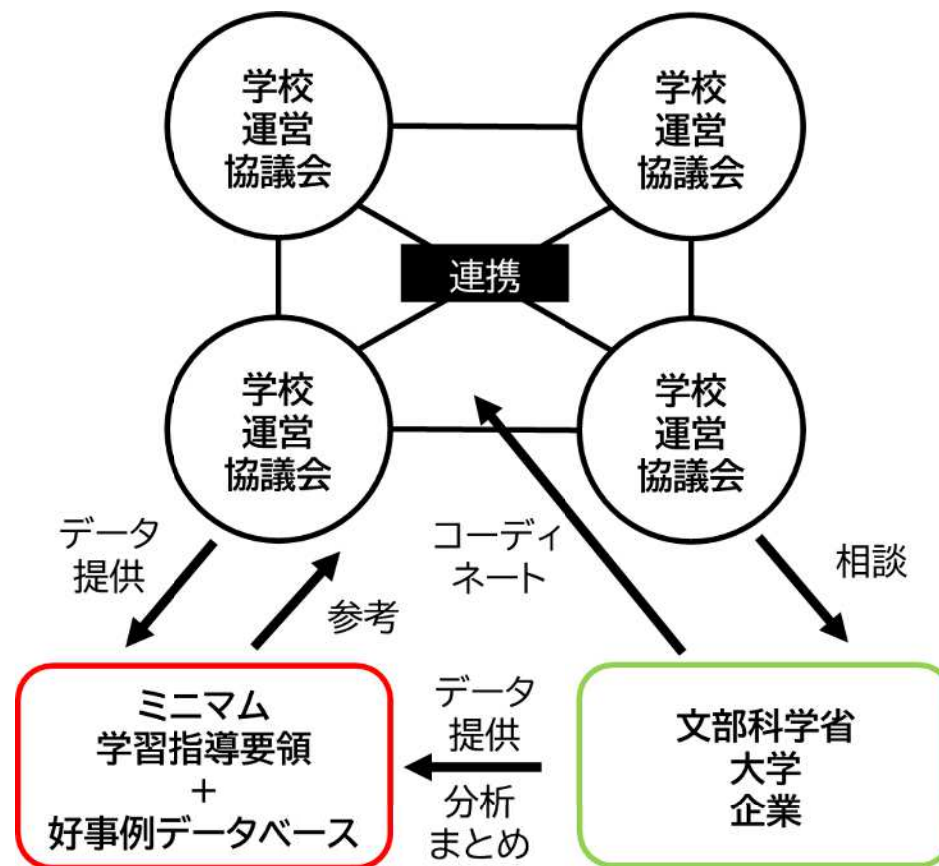
令和7年5月22日教育課程企画特別部会資料1-1

論点⑦資料 質の高い探究的な学びの実現（情報活用能力との一体的な充実）

法則化、標準化する余裕はない。現場での対応が重要。



法則化／標準化



即時更新性

学校を完成させるのやめませんか？



子ども達も含め、
みんなで学校について対話



新しい学校を完成させる



新しい子どもと先生が
入ってくる



去年つくった学校に慣れる

何か面白い事やりたくて
イベントをする



祭りになる



祭りが伝統化して
変えちゃいけないことになる



祭りが
伝統として保護される

曲ができる



レコーディングする



メンバーを変えて
ライブで演奏する



全然違う曲になる

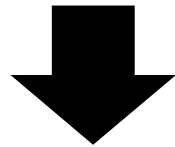


毎年更新されていくN=1

学校を完成させるのやめませんか？

法則化、標準化するのやめませんか？

$N = \infty$



個別最適化
「誰もが同じではないという当たり前」

$N = 1$

発達
と
教える(中心化)
と
学ぶ(辺境性)

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、
社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む

「社会に開かれた教育課程」の実現

各学校における**「カリキュラム・マネジメント」**の実現

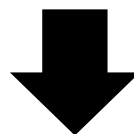
教育には常に中心化の力が働く
(≡多様なものを画一化しようとする)

学びとは新しいものとの出会いであり、
境界にこそ存在する

中心化の
度合いと
タイミング

境界に
追いやる
度合いと
タイミング

教育者の中にあることしか教えられない



教えてあげるのは
どこまで？

無尽蔵な学びを
どう支援する？

教えてあげられるのは ここまでだけど、
学べることは無尽蔵！

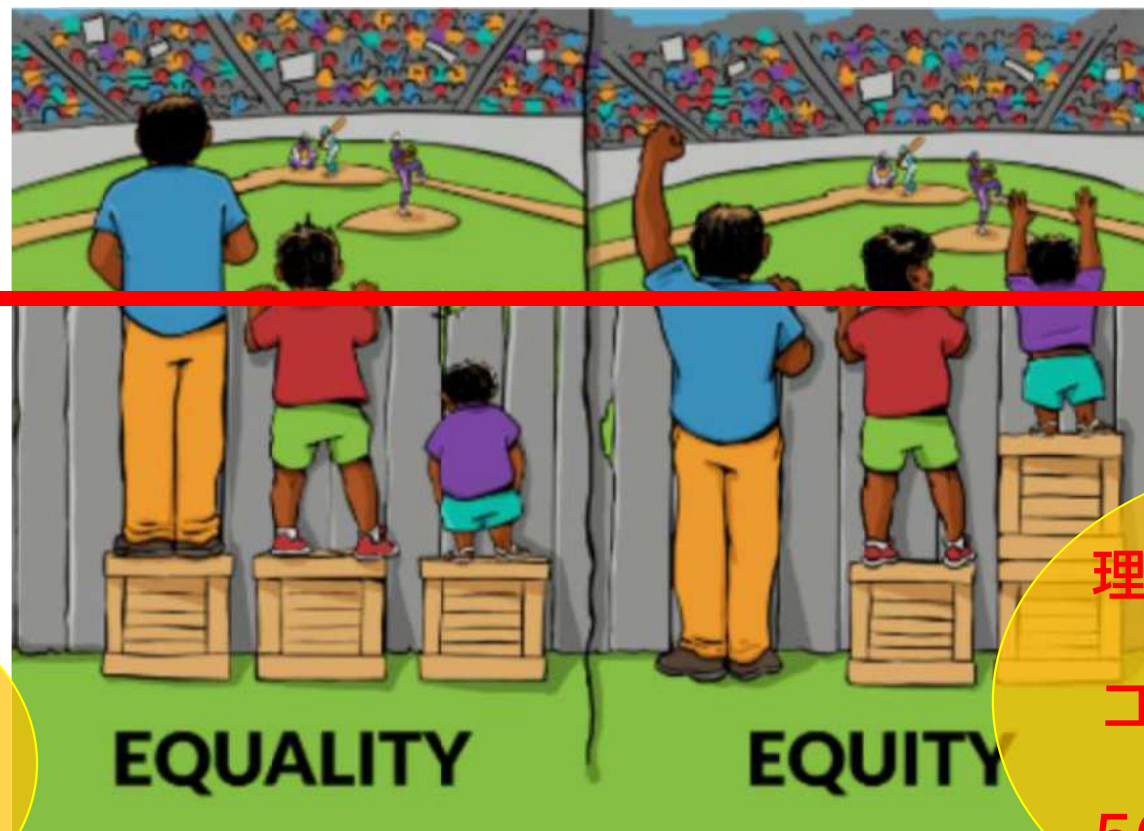
具体的なコンテンツを通じて
抽象的・汎用的な知の枠組み(概念)を見い出し
それを他の文脈にも応用可能な形で
理解・活用できるようにすること

具体のコンテンツを抽象化し
汎用性のある教訓化すること

出典：Interaction
Institute for Social
Change | Artist:
Angus Maguire

この線を
学力テストの
何点くらいに
設定するのか？

概念理解は
テストで
測れるのか？



100点？
60点？
50点？

概念が
理解できていれば、
具体的な
コンテンツの理解
は
50点でも60点で
もよい

カリキュラムオーバーロードは
学習内容を減らすのではなく、
まあ、5割か6割でいいということで解決できないだろうか？

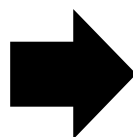
主体的な学び

放課後の学び
部活動

学習の個性化

探究的な
活動

STEAM
活動



指導者

伴走者

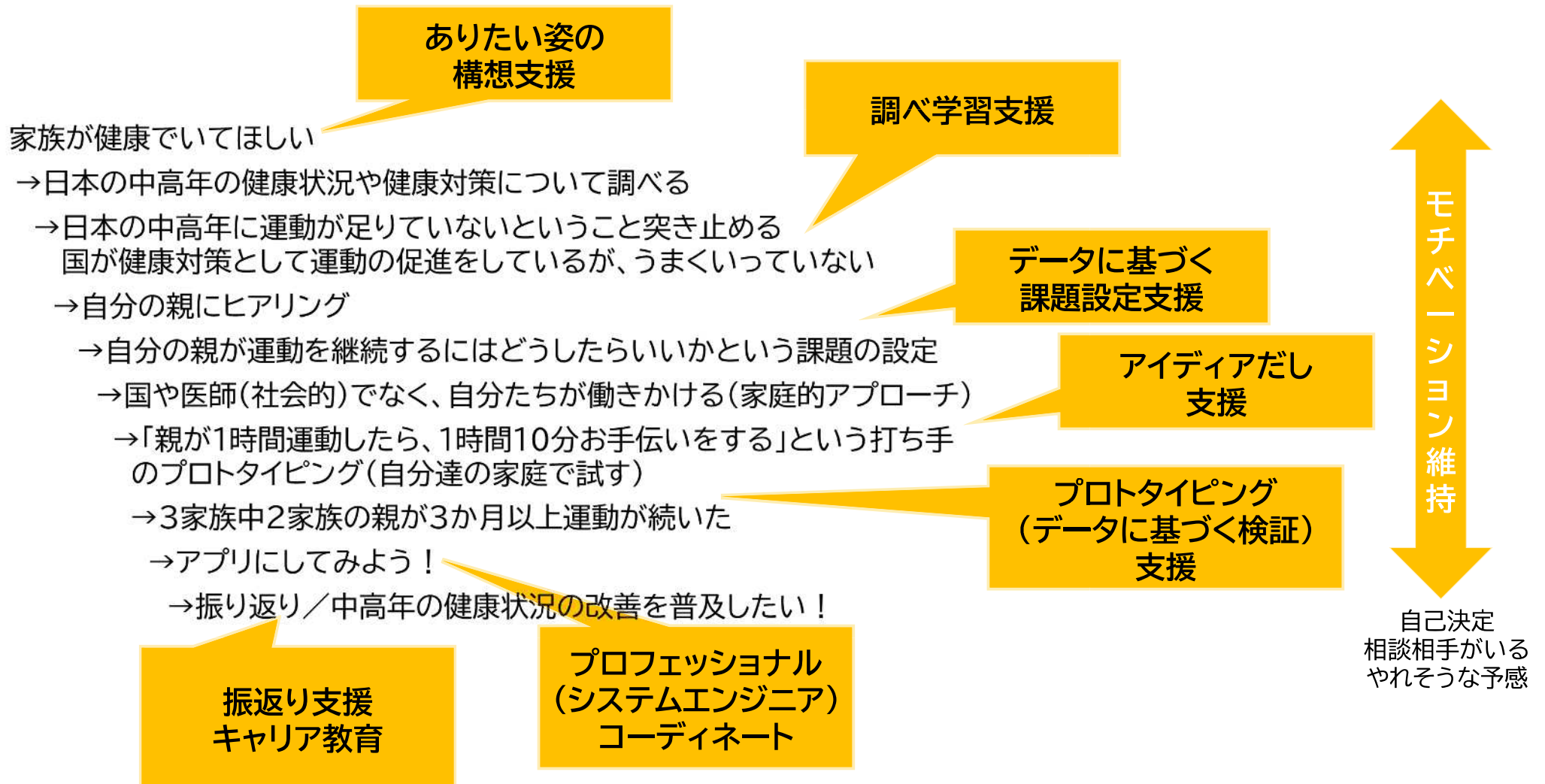
無限に広がっていく
学びをどのように
支援していくか

子どもの学びを最大限優先しながら
地域の大人も一緒に学ぶ
「開かれた学校」



家族が健康でいてほしい

- 日本の中高年の健康状況や健康対策について調べる
 - 日本の中高年に運動が足りていないということ突き止める
 - 国が健康対策として運動の促進をしているが、うまくいっていない
 - 自分の親にヒアリング
 - 自分の親が運動を継続するにはどうしたらいいかという課題の設定
 - 国や医師(社会的)でなく、自分たちが働きかける(家庭的アプローチ)
 - 「親が1時間運動したら、1時間10分お手伝いをする」という打ち手のプロトタイピング(自分達の家庭で試す)
 - 3家族中2家族の親が3か月以上運動が続いた
 - アプリにしてみよう！
 - 振り返り／中高年の健康状況の改善を普及したい！



一人旅したい

→旅行の計画の立て方を調べたり、考えたりする

→一人旅を計画して旅行に行ってみる

→旅行先できれいな景色の写真を撮る

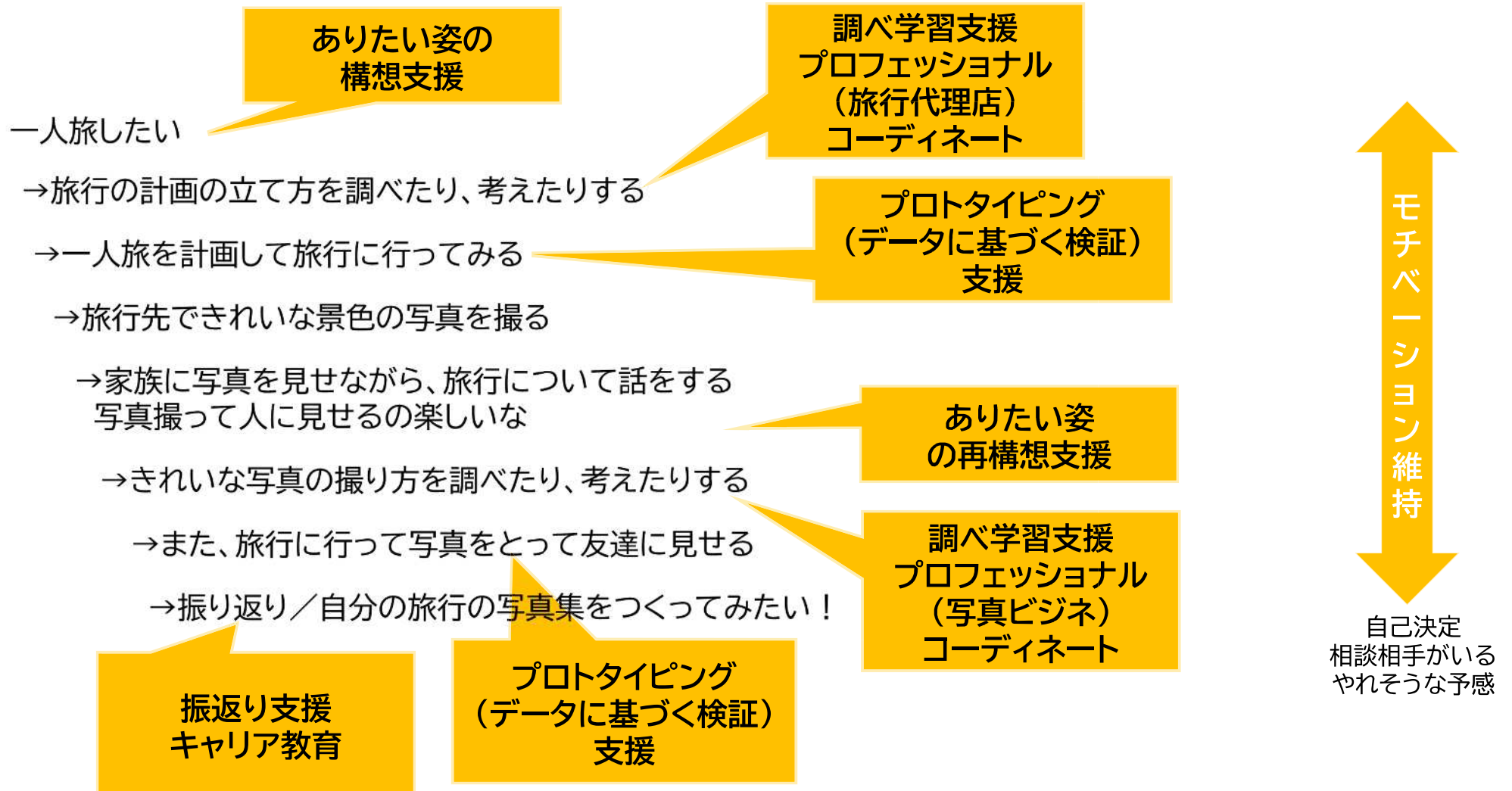
→家族に写真を見せながら、旅行について話をする
写真撮って人に見せるの楽しいな

→きれいな写真の撮り方を調べたり、考えたりする

→また、旅行に行って写真をとって友達に見せる

→振り返り／自分の旅行の写真集をつくってみたい！

伴走者の役割



自己調整學習

小5の男の子に聞きました。

「なんでゲーム、おもしろいの？」

「むずかしいから」

「勉強も一緒じゃない？」

「勉強は難しすぎる」

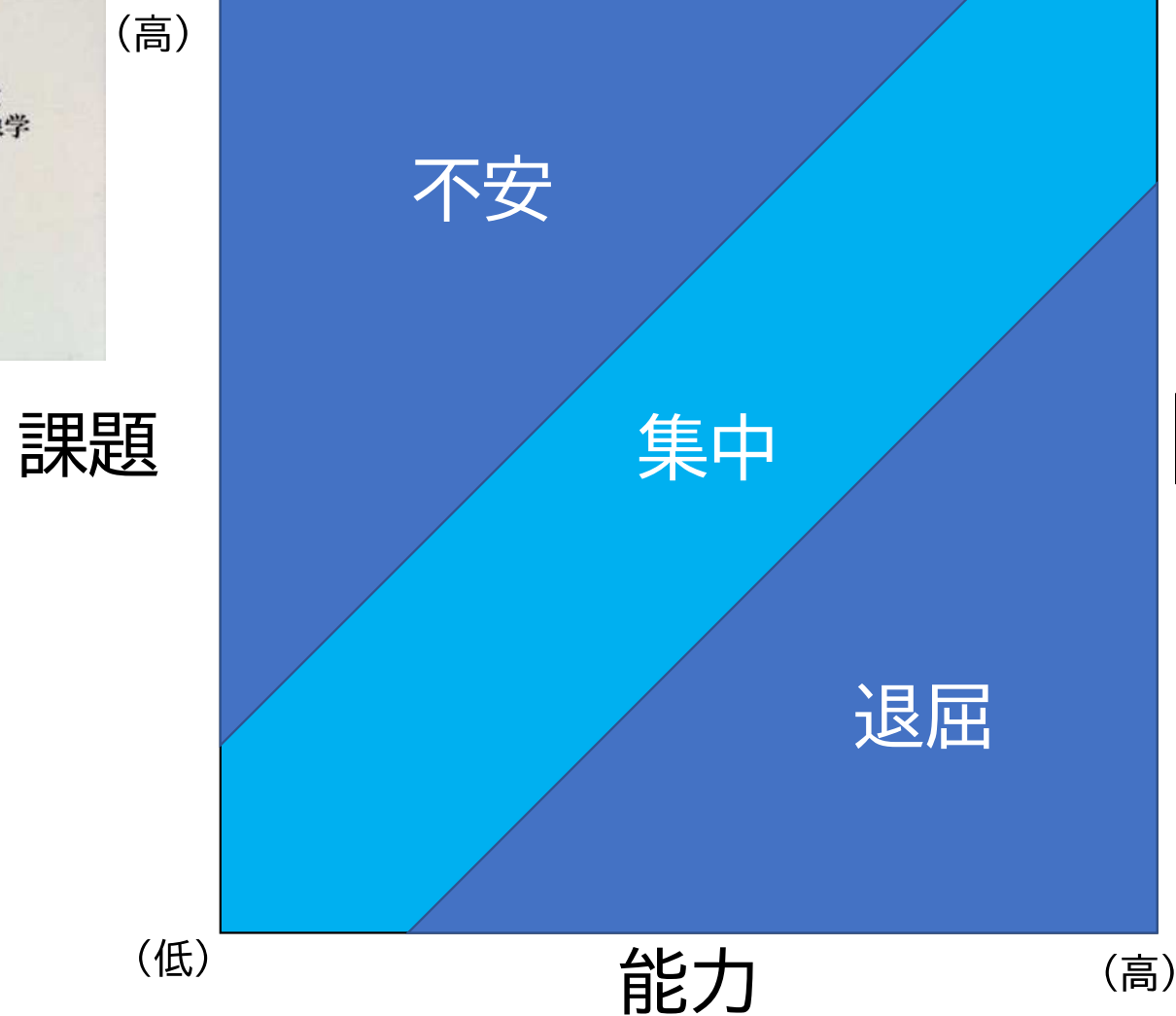
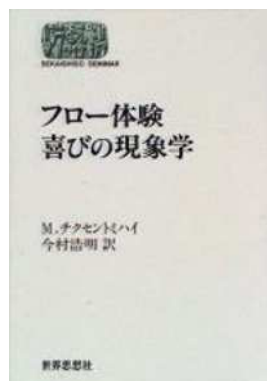
「ゲーム、なんでやるの？」 → 「むずかしいから」



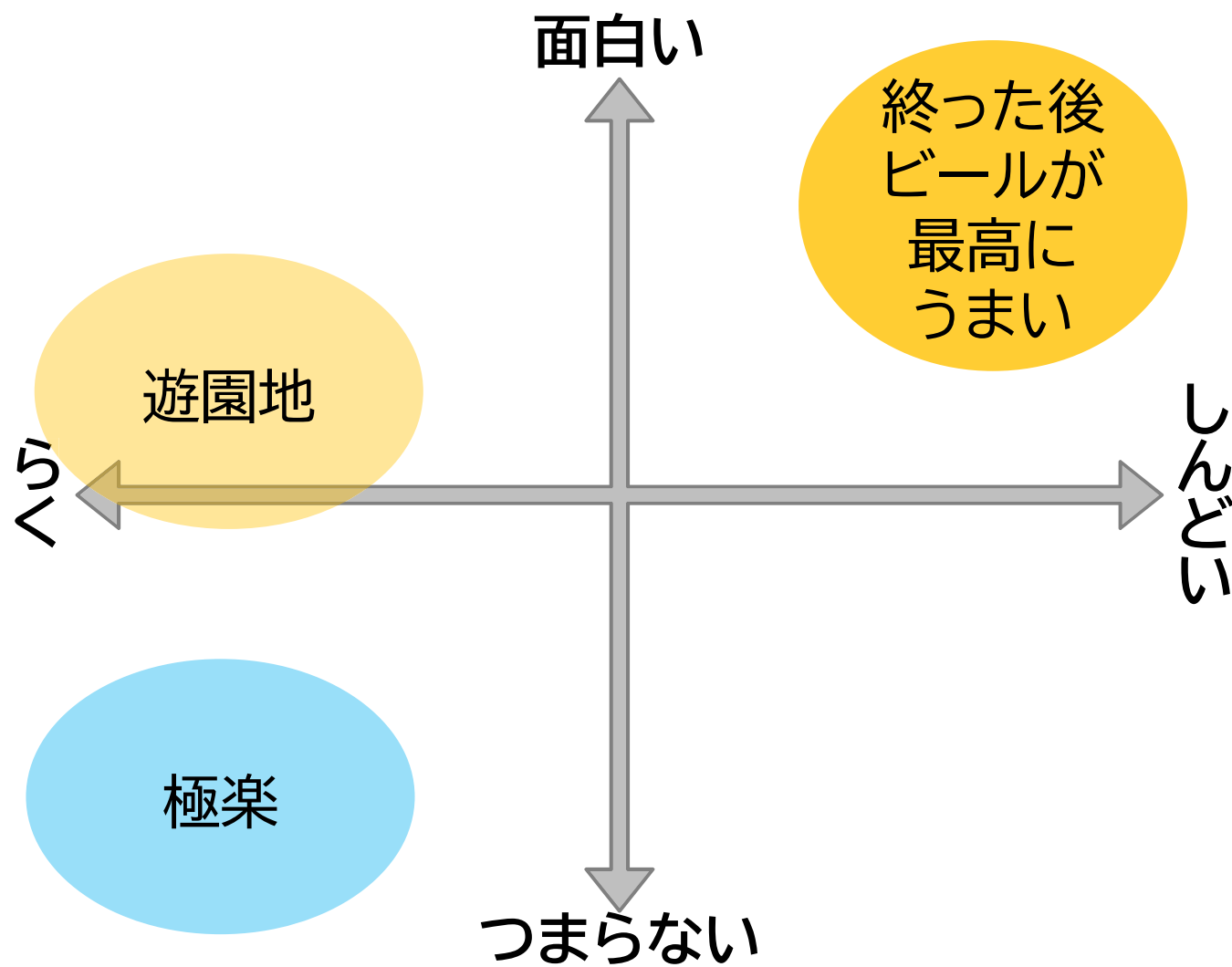
本当は「できない」からこそ「おもしろい」

でも、「できない」から「やらない」になってしまう

「できそう」な予感をどう持たせるか？



自己調整学習



小5の男の子に聞きました。(想像)

「なんでゲーム、おもしろいの？」

「やりたいゲームを
やりたいときに
やれるから」

「勉強は一緒じゃない？」

「勉強はやらされてる」

「自己決定理論」
(Self-Determination Theory: SDT)
by エドワード・デシ・リチャード・ライアン

自発性
(自分で決める)

つながり
(頼れる人がいる)

有能感
(やれそうな予感)



自己調整学習

中学校くらいまでに
自己調整できるように

朝は7時45分よりも前に来てはダメ、8時45分までには席についていて。

→2階の角の教室の、右から3番目で前から2番目の席に座りなさい。

→1時間目は国語をしなさい。

→10時半から15分、外で遊びなさい。

→12時15分から30分で、出された食事を残さず食べなさい。

→5時間目は絵をかきなさい。

→15時30分になったので、寄り道をせずに家に帰りなさい。

→家では漢字ドリルを2ページやってきなさい。

どんな
タイミングで

どんな
自己決定を
させていくか

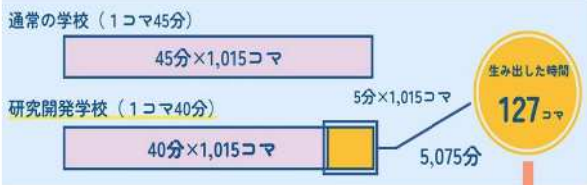
中核的概念の考え方による授業時間の弾力化



研究開発学校の取組
(目黒区立中目黒小学校・愛荘町立秦荘西小学校)

1. 特例の概要

- 1単位時間を45分から40分に変更し、午前中に5コマの授業を設定することで、標準総授業時数を下回って時間を生み出す
- 生み出された時間を活用し、子供の主体性を伸ばす教育活動、授業改善に繋がる教員研修や教材研究等に充当



目黒区の研究開発学校における日課表の事例 (2025年度 目黒区立鷹番小学校4～6年の事例)

1単位時間を5分間短縮(45分→40分)して生み出した時間(127コマ)を活用し、
85コマ：子供の主体性を伸ばす学習活動のための時間 **42コマ**：教員の研修や授業研究のための時間(※1,2) に活用。

- ※1 日課表の研修・研究等の時間は、生み出した時間と従来の教師の放課後の時間を組み合わせて実施。
- ※2 休憩時間を除く。
- ※3 個々の教師の持ちコマについては、教科担任制により空きコマがあることに留意。
- ※4 日課表や生み出した時間の活用の在り方は学校ごとに異なる。

2. 生み出した時間の使い道

目黒区

- 子供が教材・ペースを自分で選びながら学ぶ単元内自由進度学習(マイプラン学習)を行ったり、子供たちが自分でテーマを決めて主体的に学ぶ時間(フリースタイルプロジェクト)を設けたりするなど、子供の主体性を伸ばす教育活動を展開。教員の研修や授業準備等も実施。
- 全国学調の正答率に大きな変化はなく、学校により状況に差はあるが、時間外在校等時間の減少といった成果もみられる。

	学力各教科正答率(%)							
	令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和元年度	
	国語科	算数科	国語科	算数科	国語科	算数科	国語科	算数科
研究開発学校(15校)	74.3	72.5	73.7	72	73.2	77	71.2	72.8
全国平均	67.2	62.5	69	67	64.7	63.8	63.8	66.6
都平均	69	67	65.6	63.2	68	65	65	70

【表1】月当たりの時間外在校等時間(平均時間)

令和3年度(4月～3月)	50:16
令和4年度(4月～3月)	44:04

出典：令和5年研究開発学校目黒区報告資料より

愛荘町

- 目黒の取組に加え、教員間での児童に関する、授業づくり・教材研究

教科担任制

学年担任制

を機能させる
情報共有の時間に。

学級裁量の時間
14%

探究

生2

月	火	水	木	金
8:10	登校			
8:20	朝の会			
8:30	目標づくり・振り返り・主体的な活動の時間(月2回程度・1～5限のうち1コマ)	1限	異学年交流(月1回程度・2～5限のうち1コマ)	1限
			2限・3限	
10:40			休み時間	
11:00			4限・5限	
12:25			給食	
13:10	昼休み		昼休み	
13:30	全校集会	体力向上・読書	6限(60分)	掃除
13:50	掃除			委員会(45分)クラブ(60分)
14:10	6限			自己選択学習
	帰りの会	帰りの会	帰りの会	
	下校 15:05	下校 14:35	下校 15:00 or 15:15	下校 14:45
	基礎基本の自主学習(希望者30分)	児童理解の時間	基礎基本の自主学習(希望者30分)	指導力向上の時間(学年会、研修等) or 教師の裁量的時間
15:40	教材研究		会議など	
	教師の休憩時間(会議などは原則入れない)			
16:40	夕会	教師の裁量的時間		生活指導夕会

さて、発達段階に応じてとは？

発達は凸凹なので、
個別最適な学びを実現することこそ、発達段階に応じた学びの実現になる。

標準化を離れ、
各学校、各教室における即時更新性を担保する。
(学校、教員の相談機能としての教育委員会)

教えきるレベルを一定程度に抑え、
主体的な無限の学びに伴走するというマインドセット。

課題を自己決定させ、学習を自己調整させることによる、
モチベーションと集中力を維持。

**「遊び」と「環境設定」
を起点とする幼児教育の
考え方が重要なのでは？**

時間があれば

非認知能力？

非認知能力とは、主に意欲・意志・情動・社会性に関わる3つの要素

- ①自分の目標を目指して粘り強く取り組む
- ②そのためにやり方を調整し工夫する
- ③友達と同じ目標に向けて協力し合う

中央教育審議会 初等中等教育分科会 幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会
—第2回会議までの主な意見等の整理—

高校生に聞かれました。

「みんなが見て、感動している
映画を見ても
何も感じないので
なおしたいのですが。」

「何に感動するかは
根本からは
変えられないん
じゃないかなあ。」

「じゃあ、どうすれば？」

「デートの時に映画見て、
シラーってしてたら、
気まずくなると思うから、
感動したふりができるように
なったらいいんじゃないかなあ。」

友達と友達の彼女とごはんを食べに行きました。

「近くに鶏肉がおいしいお店があるんだよ」

「おお、いいね、行こう！」

おいしいそうな鶏肉の料理がでてきました。

「うまそうだろう！」

「うまそうだああ！！」

「私、鶏肉、きらいなんだよねえ。」

「……………」

「……………」

非認知能力???



自尊心	プライド高くない？
協調性	あっちいたり、こっちいたり、自分を持ってくない？
計画性	腹黒そう。。。
自制心	熱意がつたわってこないんだよなあ。
忍耐力	愉しんでない感じがする
粘り強さ	あきらめわるいなあ。

能力というより性格の強弱やバランスの問題なんじゃないのか？

非認知能力???



自尊心

ギターの速弾きには自信があるけど、歌はちょっとな。

協調性

A君とは仲良く話せるけど、B君とはちょっとはなしづらいな。

計画性

ふらふらと目的を決めずに散歩をしたいな。

自制心

甘いものは我慢できるけど、コーヒーは我慢できないなあ。

忍耐力

サッカーの試合の90分は我慢できるけど、大学講義の100分は我慢できない。。。

粘り強さ

再現性はあるのだろうか？

社会的情動スキル



カテゴリ	スキルペア(対になったもの)	説明
自己認識 (Self-awareness)	自分を信じる ⇄ 自分を見直す	自分の強みや弱みを理解し、状況に応じて判断できる力
	感謝を伝える ⇄ 自分の気持ちを守る	自分と他人の気持ちをバランスよく意識できる力
自己管理 (Self-management)	続ける ⇄ あきらめる	目標に向けて努力する力と、無理なときに切り替える力
	ポジティブに考える ⇄ ネガティブに考える	状況に応じて前向き・慎重に考える力
	がまんする ⇄ 気持ちを出す	感情をコントロールし、適切に表現する力
	集中する ⇄ リラックスする	作業や学習の切り替えができる力
	早くやる ⇄ ゆっくりやる	スピードと丁寧さを状況に応じて調整する力
	計画通りにやる ⇄ 臨機応変に変える	計画性と柔軟性をバランスよく使う力
	落ち着く ⇄ 行動する	冷静に待つ／素早く動く判断力
社会的認識 (Social awareness)	細かく見る ⇄ 大きく見る	自分や周囲の状況を細かく／全体的に把握する力
	規則を守る ⇄ ルールを柔軟に考える	社会のルールを理解し、必要に応じて活用する力
対人関係スキル (Relationship skills)	話す ⇄ 聞く	コミュニケーション力、相手を理解する力
	一人でやる ⇄ 助けを求める	自立と協力のバランスを取る力
	助けを借りる ⇄ 自分でやってみる	適切にサポートを受ける力
	リーダーになる ⇄ フォロワーになる	状況に応じて役割を選ぶ力
	協力する ⇄ 自分の役割に集中する	チームでうまく働く力
	言葉で伝える ⇄ 身ぶりで伝える	言語・非言語を活用した表現力
	他人を励ます ⇄ 自分を励ます	自分や他人を前向きにさせる力
	待つ ⇄ 動き出す	タイミングを見極めて行動する力
意思決定スキル (Responsible decision-making)	計画する ⇄ その場で工夫する	計画性と柔軟性を両立させる判断力
	自分で決める ⇄ 人に任せる	判断・選択のバランスを取る力
	前向きに挑戦する ⇄ 注意深くリスクを見る	挑戦と安全判断を使い分ける力
	ルールを守る ⇄ 創造的に工夫する	社会的規範と創造性を両立させる力
	丁寧にやる ⇄ 素早くやる	適切な判断でスピードや正確さを選ぶ力

高校生に聞かれました。

AIのほうが
うまく絵を描くんだけど

私は
絵を描き続けていいのかな？

AIに奪われないのは？



AIを活用して
効率化する



AIを活用して
もっと面白くする

代わりにAIに
やってもらう



AIを活用して
自分自身を
成長させる

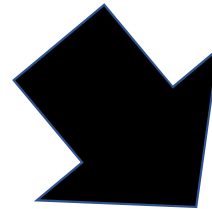
役に立ちたくても
役に立てない時代が
やって来る？

人の役に立てなく
なった時、
人はどうなるのか？



生きる力。。。。

生かされてしまう時代の
生きる力って？



生きることを面白くする力

世界を堪能する／誰かの役に立つ

以下、参考資料です。

【先行事例】 AIを活用した 個別最適な学びの実現のための 評価の個別最適化

令和5・6年度 文部科学省
次世代の学校・教育現場を見据えた先端技術・教育データの利活用推進(最先
端技術及び教育データ利活用に関する実証事業)

指導の個別化を実現するために
学習者一貫評価を実現する

① 教科横断

ルーブリックを生成させる



社会学習指導要領

国語学習指導要領



社会学習指導要領の単元・観点毎のルーブリック

国語学習指導要領の単元・観点毎のルーブリック

ルーブリックを生成させる



社会のものの見方・考え方のルーブリック

中学歴史で共通して身につけたいものの見方考え方である「**社会的事象を、時期、推移などに着目して捉え、類似や差異などを明確にし、事象同士を因果関係などで関連付けること**」をもとに作成

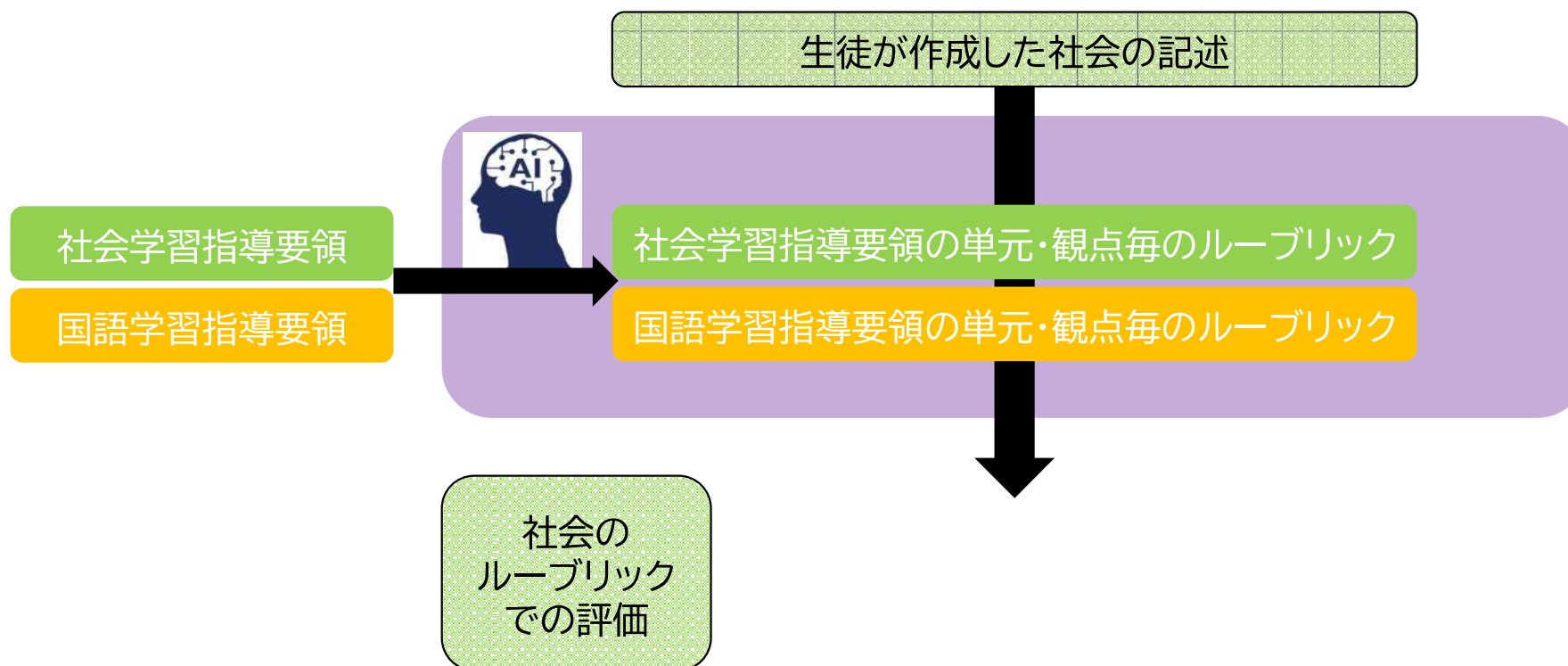
段階	時期や年代に着目して	推移に着目して	類似・差異、相互の関連に着目して	因果関係に着目して
4	複数の歴史的事象の時期や年代を正確に理解し、比較・関連付けながら、時代の流れを捉えている。	複数の歴史的事象の推移を正確に理解し、変化と継続に着目しながら、社会の変容を捉えている。	複数の歴史的事象の類似点と相違点を明確にし、相互の関連性を説明できる。	複数の歴史的事象を因果関係で関連付け、なぜそのようになったのかを説明し、歴史の必然性や偶然性を考察している。
3	歴史的事象の時期や年代をおおむね理解し、比較しながら、時代の流れを捉えようとしている。	歴史的事象の推移をおおむね理解し、変化と継続に注目しながら、社会の変容を捉えようとしている。	歴史的事象の類似点と相違点について説明しようとしている。	歴史的事象を因果関係で関連付け説明し、なぜそのようになったのかを考察しようとしている。
2	歴史的事象の時期や年代を理解しようとしている。	歴史的事象の推移を理解しようとしている。	歴史的事象の類似点と相違点について説明しようとしている。	歴史的事象を因果関係で関連付けようとしている。
1	歴史的事象の時期や年代を理解できていない。	歴史的事象の推移を理解できていない。	歴史的事象の類似点と相違点を理解できていない。	歴史的事象の因果関係を理解できていない。

国語の知識・技能に関するルーブリック

【知識及び技能】1.言葉の特徴や使い方に関する事項のルーブリック 1/2

段階	a.言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付くこと。	b.話し言葉と書き言葉の特徴について理解すること。	c.第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むこと。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うこと。
5	相手の行動を促す言葉の働きについて、深く理解し、言葉の意図や効果を分析し、より効果的な表現を創り出すことができる。	話し言葉と書き言葉の特徴を深く理解し、その違いを分析し、効果的に使い分けができる。	既習漢字と学年別漢字配当表の漢字に加え、それ以上の漢字も読み書きし、積極的に語彙を豊かにしようとしている。
4	相手の行動を促す言葉の働きについて、多様な表現方法を理解し、状況に応じて使い分けができる。	話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、状況に応じて適切に使い分けができる。	既習漢字と学年別漢字配当表の漢字の読み書きが、正確にできる。
3	相手の行動を促す言葉の働きについて、基本的な理解はあるが、多様な表現方法への認識は不足している。	話し言葉と書き言葉の特徴について、基本的な理解はあるものの、具体的な使い分けは不十分である。	既習漢字と学年別漢字配当表の漢字の読み書きは、おおむねできる。
2	相手の行動を促す言葉の働きについて、漠然とした認識にとどまっている。	話し言葉と書き言葉の違いについて、漠然とした認識にとどまっている。	既習漢字と学年別漢字配当表の漢字の読み書きに、多くの誤りがある。
1	相手の行動を促す言葉の働きについて、全く認識できていない。	話し言葉と書き言葉の違いについて、全く理解できていない。	既習漢字と学年別漢字配当表の漢字の読み書きが、ほとんどできない。

記述を評価させる ①



ルブリックのどの位置にいるか一定程度見取れることを確認

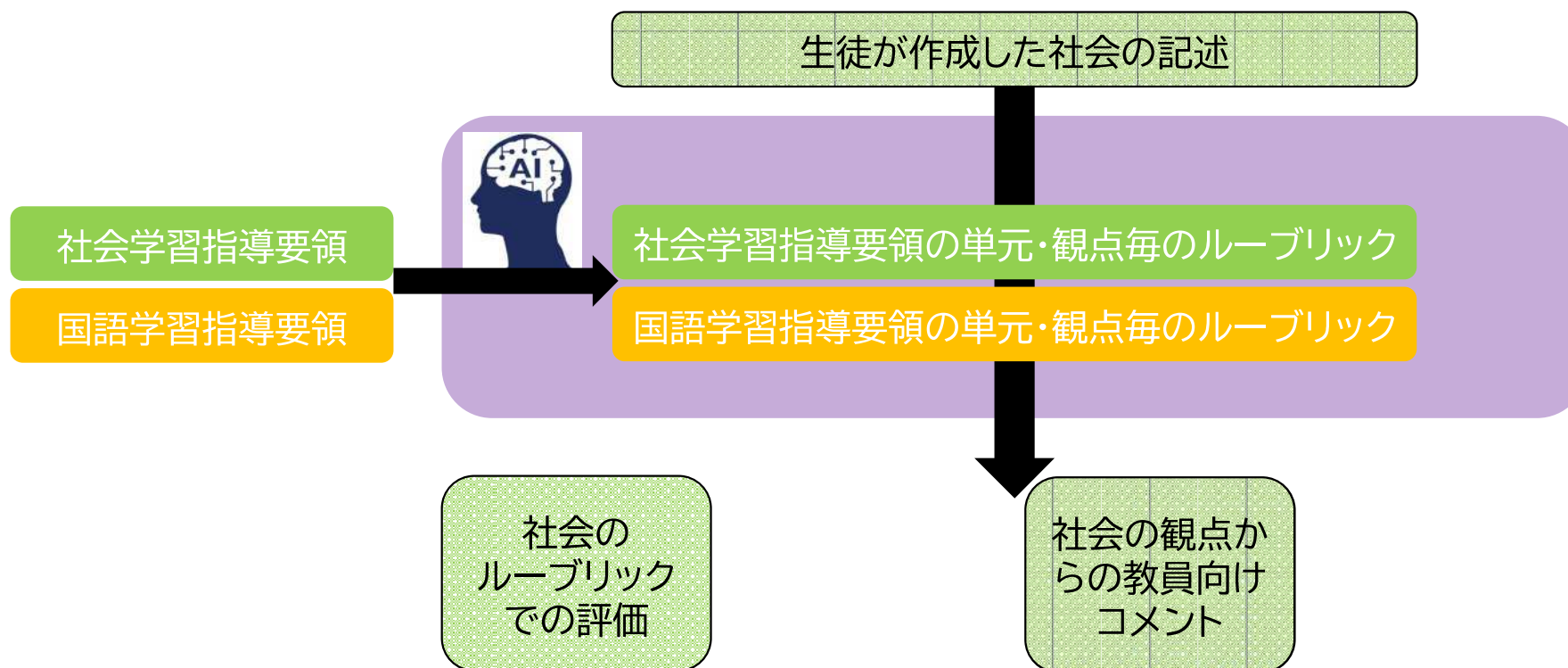
質問:大航海時代にヨーロッパの国がアジアやアフリカを併合していくなかで、戦国時代のまっただ中の日本はなぜ併合されることがなかったのか。

回答:日本はアジアの極東にあり、戦国時代で国内が荒れていて、国のトップが定まっていなかったため、併合するのに大きな被害が出るのはもちろん、遠いのでたくさんの兵士が集まらないことが明らかだったから。

段階	時期や年代に着目して	推移に着目して	類似・差異, 相互の関連に着目して	因果関係に着目して
4	複数の歴史的事象の時期や年代を正確に理解し、比較・関連付けながら、時代の流れを捉えている。	複数の歴史的事象の推移を正確に理解し、変化と継続に着目しながら、社会の変容を捉えている。	複数の歴史的事象の類似点と相違点を明確にし、相互の関連性を説明できる。	複数の歴史的事象を因果関係で関連付け、なぜそのようになったのかを説明し、歴史の必然性や偶然性を考察している。
3	歴史的事象の時期や年代をおおむね理解し、比較しながら、時代の流れを捉えようとしている。	歴史的事象の推移をおおむね理解し、変化と継続に注目しながら、社会の変容を捉えようとしている。	歴史的事象の類似点と相違点について説明しようとしている。	歴史的事象を因果関係で関連付けようとしている。
2	歴史的事象の時期や年代を理解しようとしている。	歴史的事象の推移を理解しようとしている。	歴史的事象の類似点と相違点について説明しようとしている。	歴史的事象を因果関係で関連付けようとしている。
1	歴史的事象の時期や年代を理解できていない。	歴史的事象の推移を理解できていない。	歴史的事象の類似点と相違点を理解できていない。	歴史的事象の因果関係を理解できていない。

検証中

コメントを生成させる ①



指導の個別化をサポートする 教員に向けた児童生徒の個別な学習状況や指導方法のサジェスチョン

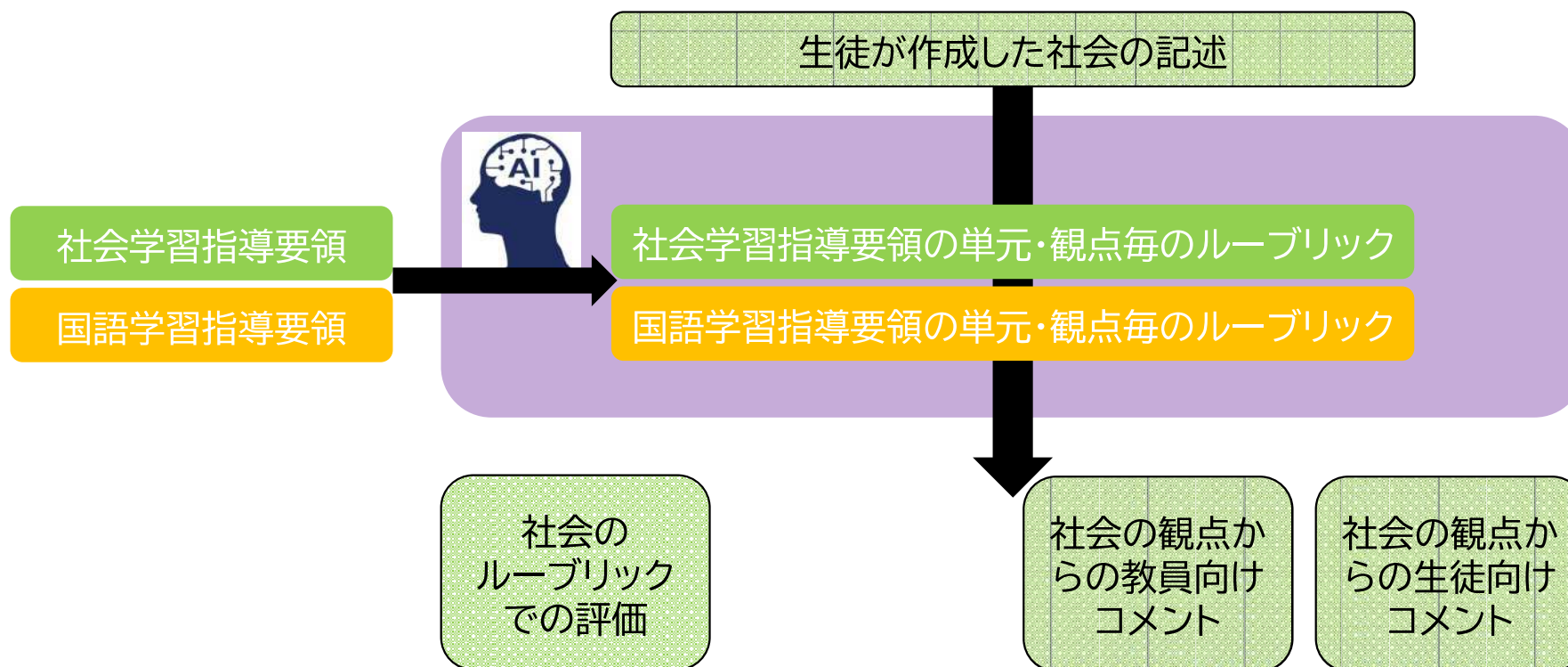
生徒の知識・技能の定着度合い、ものの見方・考え方等の傾向

生徒は、地理的な距離や当時の日本の内乱状態を、ヨーロッパによる併合を免れた要因として捉えている点は評価できます。しかし、ヨーロッパ諸国の事情や日本の国内状況、国際情勢を歴史的な文脈で捉えられていないため、説明としては不十分です。

個別の学習内容、指導方法

- ヨーロッパ諸国の大航海時代は、航海技術の発達、香辛料貿易の需要、キリスト教布教といった複数の要因が絡み合って起こった時代背景を理解させる。
- 戦国時代の日本の状況を、当時のヨーロッパの視点から考察させる。
 - 例えば、ヨーロッパの国々は、すでに銃や大砲といった強力な武器を持っていたのに対し、日本はまだ刀や槍といった武器が主流であったこと。
 - 当時の日本の領主たちは、自分の領地を守るのに精一杯であり、ヨーロッパの国々と戦う余裕がなかったこと。
- ヨーロッパと日本の距離を、当時の航海技術でどれくらいの時間がかかったのかを調べさせ、距離が日本の防衛に有利に働いたことを理解させる。
- 鎖国について触れ、ヨーロッパとの関係を考えるきっかけを与える。

コメントを生成させる②



指導の個別化をサポートする 児童生徒に向けた個別のアドバイスや個別の課題のサジェスチョン

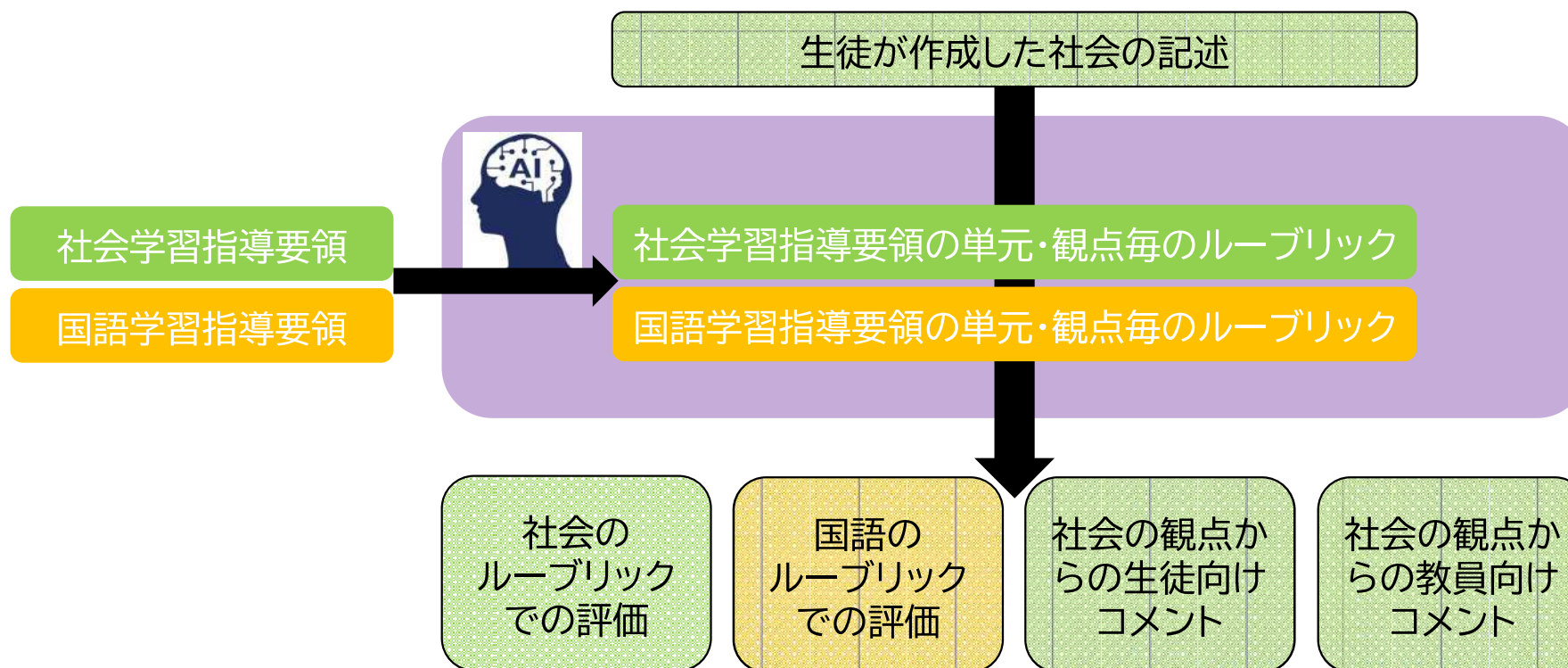
生徒へ向けたアドバイス

戦国時代の日本は、まるでゲームの群雄割拠の時代みたいで、誰が天下を取るか分からない、とても不安定な時代だったんだよ。そんな中で、ヨーロッパから来た人たちは、日本を見てどう思ったんだろう？強い国だと思った？それとも弱い国だと思った？そこを考えてみると、歴史がもっと面白くなるよ！

個別最適な課題例

- 戦国時代の日本と、大航海時代のヨーロッパを比較し、それぞれの社会の状況、技術レベル、文化などをまとめる。
- 当時の地図を見て、ヨーロッパから日本までの距離を測り、当時の航海技術でどれくらいの時間がかかったのかを調べる。
- もしあなたが当時のヨーロッパの王様だったら、日本を併合しようと思うか、その理由を説明する。

記述を評価させる ② 概念理解の評価



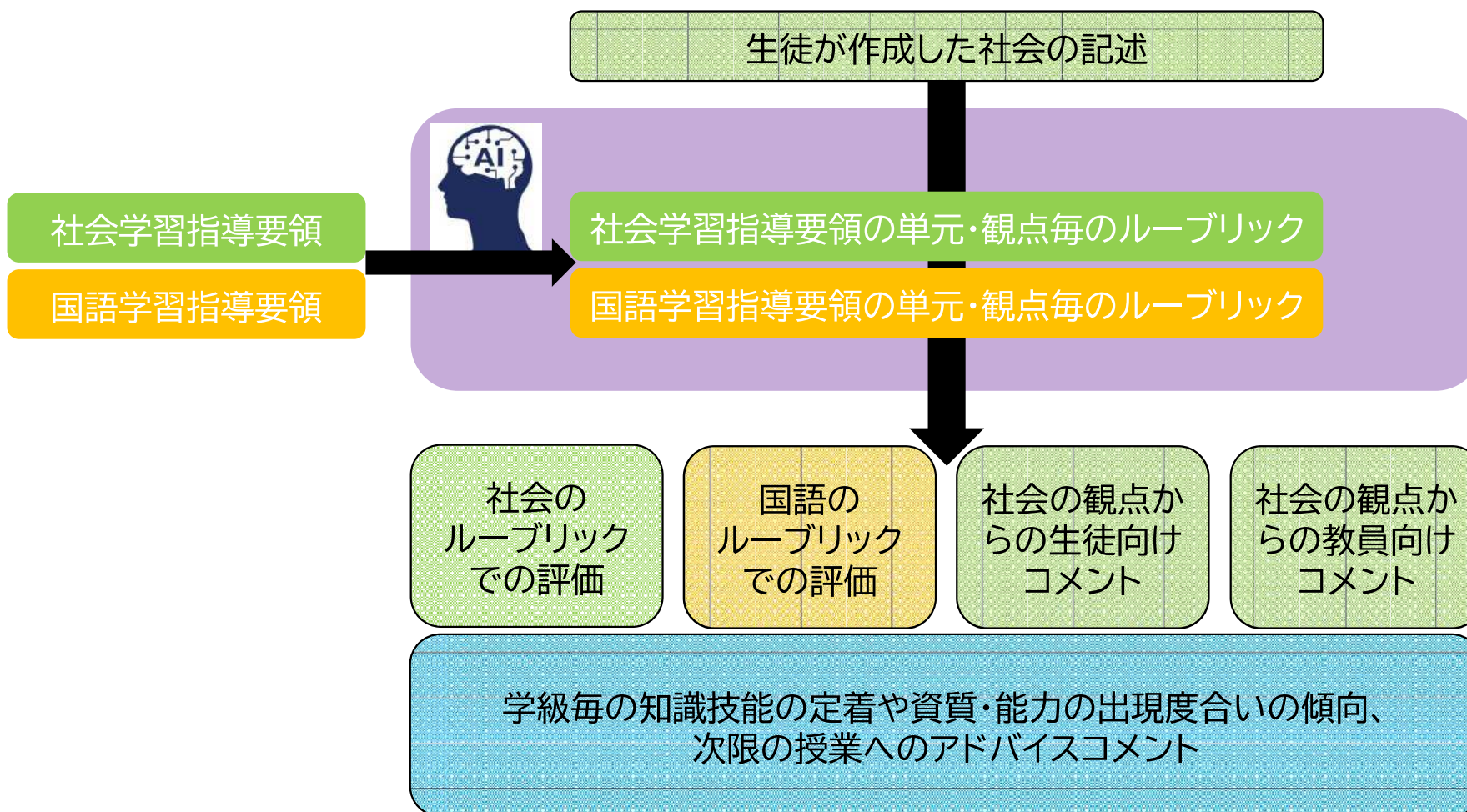
教科を交換した見取りの検証：社会の記述を国語のルーブリックで見取り

質問：大航海時代にヨーロッパの国がアジアやアフリカを併合していくなかで、戦国時代のまっただ中の日本はなぜ併合されることがなかったのか。

回答：日本はアジアの極東にあり、戦国時代で国内が荒れていて、国のトップが定まっていなかったため、併合するのに大きな被害が出るのはもちろん、遠いのでたくさんの兵士が集まらないことが明らかだったから。

段階	a.目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすること。	b.伝えたいことが分かりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫すること。	c.根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること。
5	社会生活における課題や問題点に目を向け、適切な題材を設定し、多様な視点から情報を収集・分析し、伝えたいことを明確かつ説得力のある形で表現することができる。	文章の構成が非常に優れており、伝えたいことが明確かつ効果的に伝わる。構成や展開に創意工夫が見られる。	自分の考えが明確かつ説得力のある形で伝わる。根拠が強力で、説明も論理的。描写が非常に優れており、鮮やかなイメージを読者に与える。
4	社会生活の中から適切な題材を選び、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。	文章の構成が整っており、伝えたいことが分かりやすく伝わる。段落相互の関係が明確で、論理展開もスムーズ。	自分の考えが分かりやすく伝わる。根拠が適切で、説明も分かりやすい。描写が効果的に用いられ、読み手の心に響く。
3	社会生活の中から適切な題材を選び、伝えたいことをある程度明確にすることができる。	文章の構成がある程度整っており、伝えたいことが概ね伝わる。段落相互の関係も概ね明確。	自分の考えがある程度伝わる。根拠はおおむね適切で、説明も概ね理解できる。描写も用いられている。
2	題材を決めることはできるが、社会生活との関連性が薄い。伝えたいことが漠然としている。	文章の構成が分かりにくく、伝えたいことが伝わりにくい。段落分けはできているものの、段落相互の関係が曖昧。	自分の考えが伝わりにくい。根拠が弱いまたは説明が不十分。描写が単調で、印象に残らない。
1	題材を決められない、または社会生活との関連性を見出せない。伝えたいことが不明確。	文章の構成が支離滅裂で、伝えたいことが全く伝わらない。段落分けができていない、または段落相互の関係が不明確。	自分の考えが全く伝わらない。根拠が不適切、または説明が不足している。描写が乏しい、または不適切。

学級全体の傾向を分析し、コメントを生成する



社会の記述を社会のルーブリック、国語のルーブリックで評価し、 学級毎の理解度や資質・能力の出現の傾向を提示する

 ……歴史的な評価の観点のプラス面、
 ……国語的な評価の観点からの指摘

	クラス全体への授業の理解度合い	理解が進んでいる点	不足している点
A組	このクラスでは、戦争が起こる理由を「話し合いができない」「権力・領土の奪い合い」「民族・人種差別」「意見の差異」など、いくつか挙げることはできています。	* 戦争という複雑な問題に対し、多角的に捉えようという姿勢が見られる生徒が多い。 * いくつかの歴史的事例を挙げ、自分の意見の根拠として活用しようとする生徒もいる。	* 抽象的な概念を具体的な例や根拠に基づいて説明することが苦手な生徒が多い。 * 語彙や表現力が乏しく、自分の考えを明確かつ効果的に伝えることができていない生徒が多い。 * 意見と根拠、具体と抽象など、情報と情報との関係性を理解し、論理的に文章を構成することが苦手な生徒が多い。 * 多様な情報源を活用し、多角的な視点から考察する経験が不足している。
B組	素晴らしい分析ですね！生徒たちの回答とあなたの評価を基に、クラス全体の理解度と先生へのアドバイスをまとめてみました。	* 多くの生徒が、戦争の原因として、資源、領土、金銭、権力といった物質的な側面を挙げている点は、基本的な理解が進んでいると言えるでしょう。 * 一部の生徒は、感情や価値観、文化の違い、信念といったより複雑な要因にも目を向けており、多角的な視点の萌芽が見られます。 * 全体的に、話し言葉と書き言葉の使い分けにある程度の理解が見られます。	* 抽象的な概念を理解し、それを適切な言葉で表現する能力が不足しています。「欲」「感情」「価値観」といった抽象的な言葉を用いるものの、具体的な例や説明を欠いている生徒が多く、思考の深まりが不十分です。 * 意見と根拠を論理的に結びつける能力が不足しています。意見を述べるだけで、なぜそう思うのかという理由や根拠が明確でない生徒が多く、説得力に欠ける回答が目立ちます。 * 情報収集・整理能力が不足しています。多くの生徒が、限られた情報源に基づいて回答しており、多角的な視点やより深い理解に至っていません。 * 表現力(語彙、文章構成、描写など)が全体的に不足しています。語彙が乏しく、文章が短く、説明が不十分なため、伝えたい内容が明確に伝わらないケースが多く見られます。

社会の記述を社会のルーブリック、国語のルーブリックで評価し、学級毎の理解度や資質・能力の出現の傾向を分析した上での、次限の授業についてのサジェスション

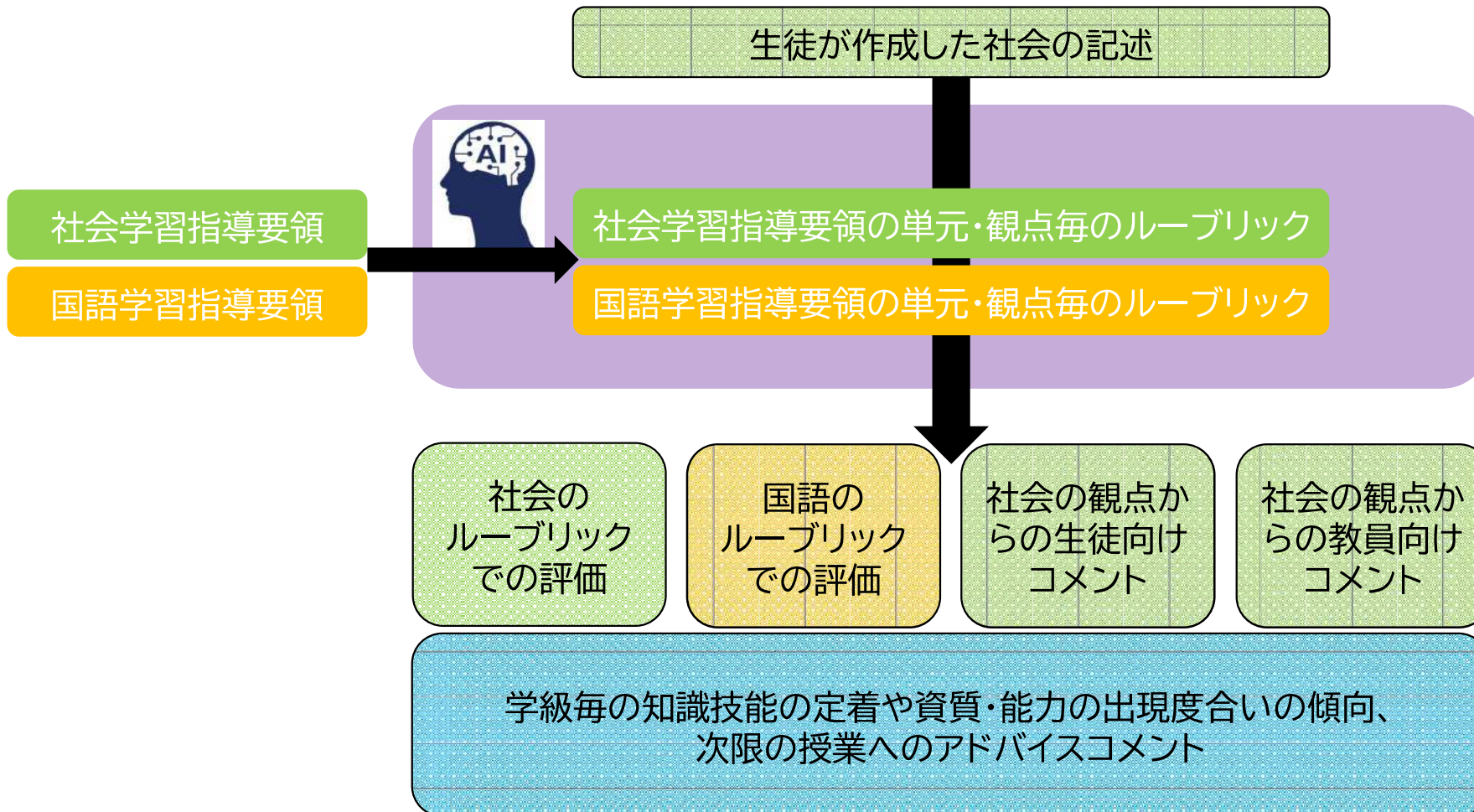
先生、生徒たちの回答を見ると、戦国時代の様子は理解しているものの、ヨーロッパ側の視点や国際情勢への理解が不足しているようですね。

そこで、今回は「もしあなたがヨーロッパの商人だったら、戦国時代の日本を見てどう思うか？」といった問いを投げかけて、生徒たちにヨーロッパ側の視点に立って考えてもらうのはどうでしょうか？

例えば、ロールプレイング形式で、生徒たちに商人、宣教師、国王など、様々な役割を演じてもらうことで、より深く歴史を理解できるようになると思います。

また、当時の世界地図や貿易ルートの図などを活用し、視覚的に理解を深める工夫も効果的でしょう。

生徒たちが「歴史って面白い！」と感じてもらえるような、ワクワクする授業を一緒に作っていきましょう！



指導の個別化を実現するために
学習者を一貫的に横断的に評価する

② 対話的な学びと非認知能力

ルーブリックを生成させる



非認知能力のリスト(仮)



1. 協同・協働する

1-1. コミュニケーション力 1.2. 共感力 1-3. 表現力 1-4. 聴く力 1-5. 受容する力

2. 知識を活用する

2-1. 既習の知識や技能の活用 2-2. 創造力 2-3. 情報収集力

3. 対象について考える

3-1. 見通す力 3-2. 観察力 3-3. 論理的思考力 3-4. 批判的思考力 3-5. 読解力

4. 主体性

4-1. 主体的な関わり 4-2. 探究心 4-3. 発見する力 4-4. 自分事として考える力

5. 課題を見出す

5-1. 次の課題へつながる力 5-2. 課題を見いだす力

6. なりたい自分を描く

6-1. なりたい自分の姿を描く力 6-2. 生きがいを感じる

7. 自分自身を振り返る

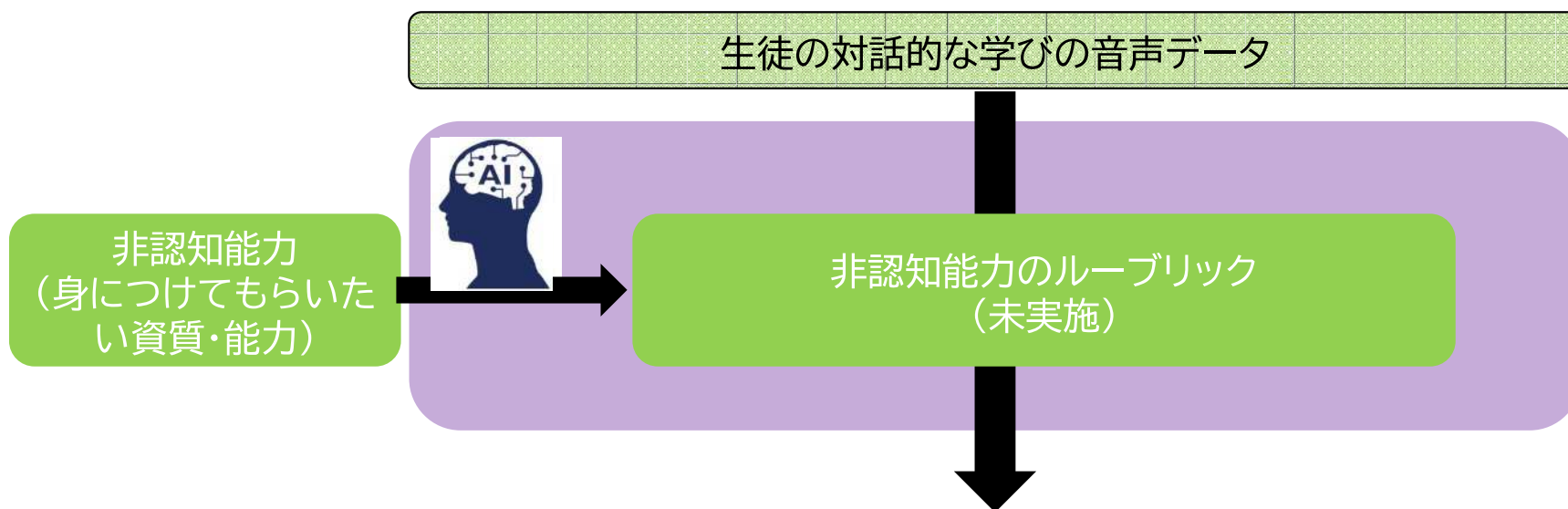
7-1. 自分自身をふりかえって考える力

8. 感性

8-1. ものごとを受け止める感受性

AIによる評価支援ツールで分析

音声データをインプットする

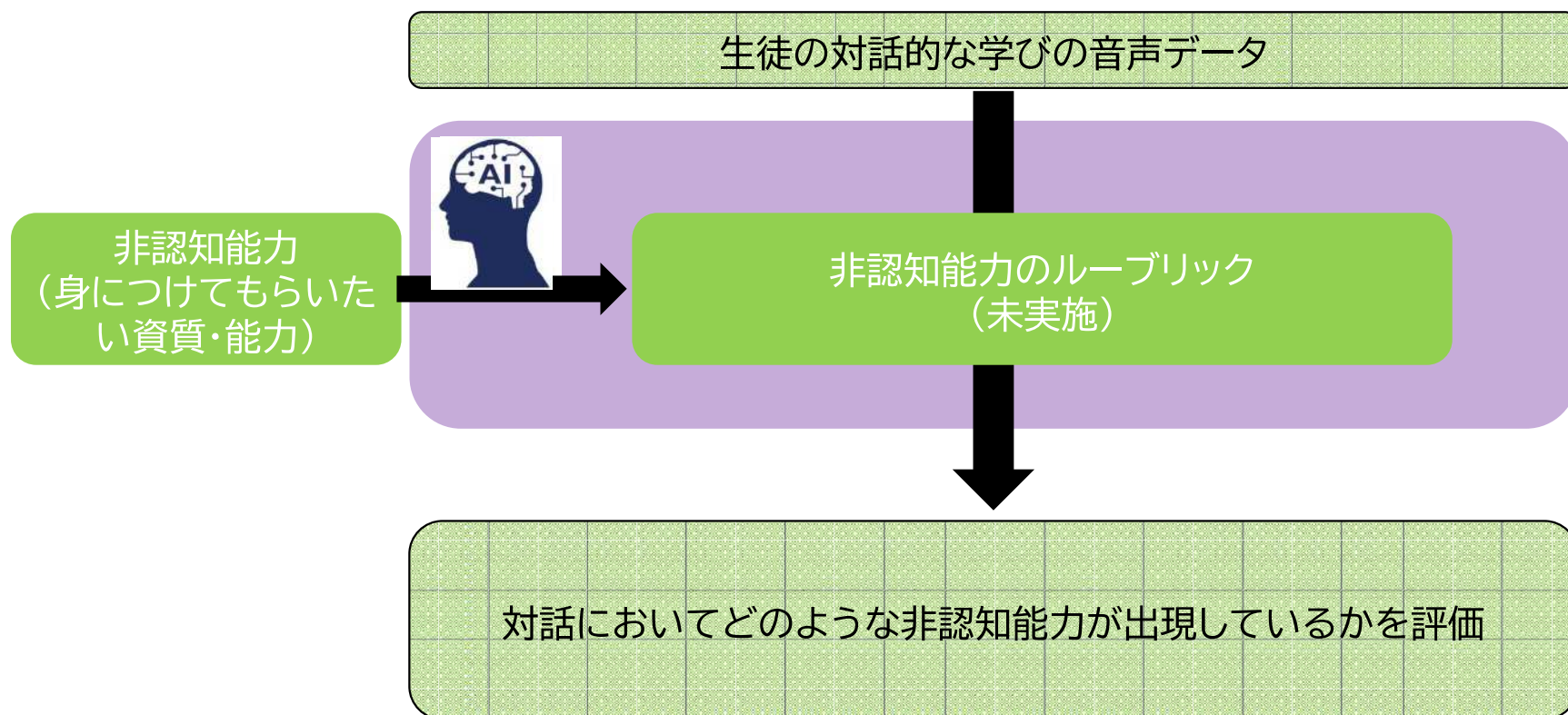


生徒の対話的な学びの音声データの例



生徒A 00:03 生徒Aです。
生徒B 00:15 ロシアは？侵略ですか？
生徒A 00:21 南下政策なんで、侵略ですね。
生徒A 00:36 イギリスは、貿易したいんで友好だと思います。アメリカは、やっぱ貿易をしようと開国させようとしてるので友好です。
生徒A 01:01 皆さんはどう思いますか。
生徒A 01:09 Bくん、君の教えてください。
生徒A 01:19 なんかありますか。
生徒B 01:22 ないです（同意）。
生徒A 01:24 Cさん、なんかありますか。
生徒C 01:27 同じです（同意）。
生徒A 01:30 なんかありますか。
生徒C 01:50 でもイギリスって生麦事件とかあるから、
生徒C 01:53 なんか
生徒C 01:57 ちょっとやめとく。
生徒A 02:05 生麦、生米、生卵。でも、生麦事件ってさ、やっちゃった（殺害してしまった）んでしょ？ 外国人。
生徒B 02:17 そうです。
生徒A 02:19 じゃあ、ブリティッシュ（イギリス）がどうやって感じるか？
生徒A 02:38 ロシアは南下政策だから侵略ってのはわかっちゃうんですけども、イギリスとアメリカが友好なのか？
生徒A 03:46 1ついいですか。
生徒B 03:48 なんですか。
生徒A 03:49 あの侵略か友好かの違いって、軍隊がいるかないかなんですよ。ロシアって実は1人とか1隻とかなんですよ。レザノフだったりラクスマンだったり。（つまり）侵略ではないのかと思っています。
生徒A 04:11 アメリカは逆にいっぱい黒船あるじゃないですか。（だから）侵略と思います。そしてイギリスはどうですか、皆さん、ちょっと見て下さい。どこですか？イギリス。
生徒D 04:25 （上園先生）
生徒A 04:26 Where is イギリス。
生徒D 04:28 （上園先生）うちの班ではこんな意見がありました～
生徒B 04:39 友好じゃないの？
生徒A 04:42 ああ…
生徒A 04:47 イギリスありますか？
生徒D 04:51 イギリスくない？





対話においてどのような非認知能力が出現しているかを評価



		A	B	C
1	協同・協働する	Aさんは他の参加者との対話を通じて、自分の意見を表現し、他者の意見を受け入れる力を見せています。特に、AIについての議論では、他者の意見を尊重しつつ、自分の視点を明確に伝えています。	なし	Cさんは他の参加者の意見を受け入れ、それに基づいて自分の予想を述べています。これはコミュニケーション力と受容する力を示しています。
2	知識を活用する	なし	Bさんは他の参加者の意見を基に自分の予想を立てています。これは既習の知識や技能の活用を示しています。	なし
3	対象について考える	AさんはAIの進化について深く考え、その影響について論理的に考察しています。特に、AIが人間の仕事を奪う可能性や、それが社会に与える影響についての洞察は、観察力と論理的思考力の高さを示しています。	Bさんは他の参加者の意見を基に自分の予想を立てています。これは見通す力と観察力を示しています。	Cさんは他の参加者の意見を基に自分の予想を立てています。これは見通す力と観察力を示しています。
4	主体性	Aさんは自分の意見をはっきりと述べ、AIの進化に対する自分の立場を明確にしています。これは主体的な関わりと自分事として考える力を示しています。	なし	なし
5	課題を見出す	なし	なし	なし
6	なりたい自分を描く	なし	なし	なし
7	自分自身を振り返る	なし	なし	なし
8	感性	AさんはAIの進化に対する感情や感想を率直に表現しています。これはものごとを受け止める感受性を示しています。	なし	なし
参加者へのフィードバック		Aさん、あなたのAIに対する深い洞察と主体的な意見表現は素晴らしいです。これからも自分の意見を恐れずに表現し、他者の意見を尊重する姿勢を持ち続けてください。また、AIの進化について深く考えることで、新たな視点や洞察を得ることができるでしょう。これからも自分の感性を大切に、自分の意見を主体的に表現することで、より深い理解と学びを得られることでしょう。	Bさん、他の参加者の意見を基に自分の予想を立てる姿勢は素晴らしいです。これからも他者の意見を尊重し、それを自分の考えに取り入れることで、より深い理解と学びを得られることでしょう。また、自分自身の意見や感想をもっと積極的に表現することで、より深い理解と学びを得られることでしょう。	Cさん、他の参加者の意見を受け入れ、それに基づいて自分の予想を立てる姿勢は素晴らしいです。これからも他者の意見を尊重し、それを自分の考えに取り入れることで、より深い理解と学びを得られることでしょう。また、自分自身の意見や感想をもっと積極的に表現することで、より深い理解と学びを得られることでしょう。

- ① テストでなく、記述等の学習成果、対話や生活等の学習過程を分析することでの学力(概念理解)の評価が可能になる。
- ② 教科に分断することなく、学習者の学習全体を一気通貫して、多様(多教科など)な評価軸で評価することが可能になる。
- ③ 学びや生活の中に出現する非認知能力(社会的情動スキル)を見取ることができる。

AIを活用して
教育を
効率化する



AIを活用して
教育の質を
深める

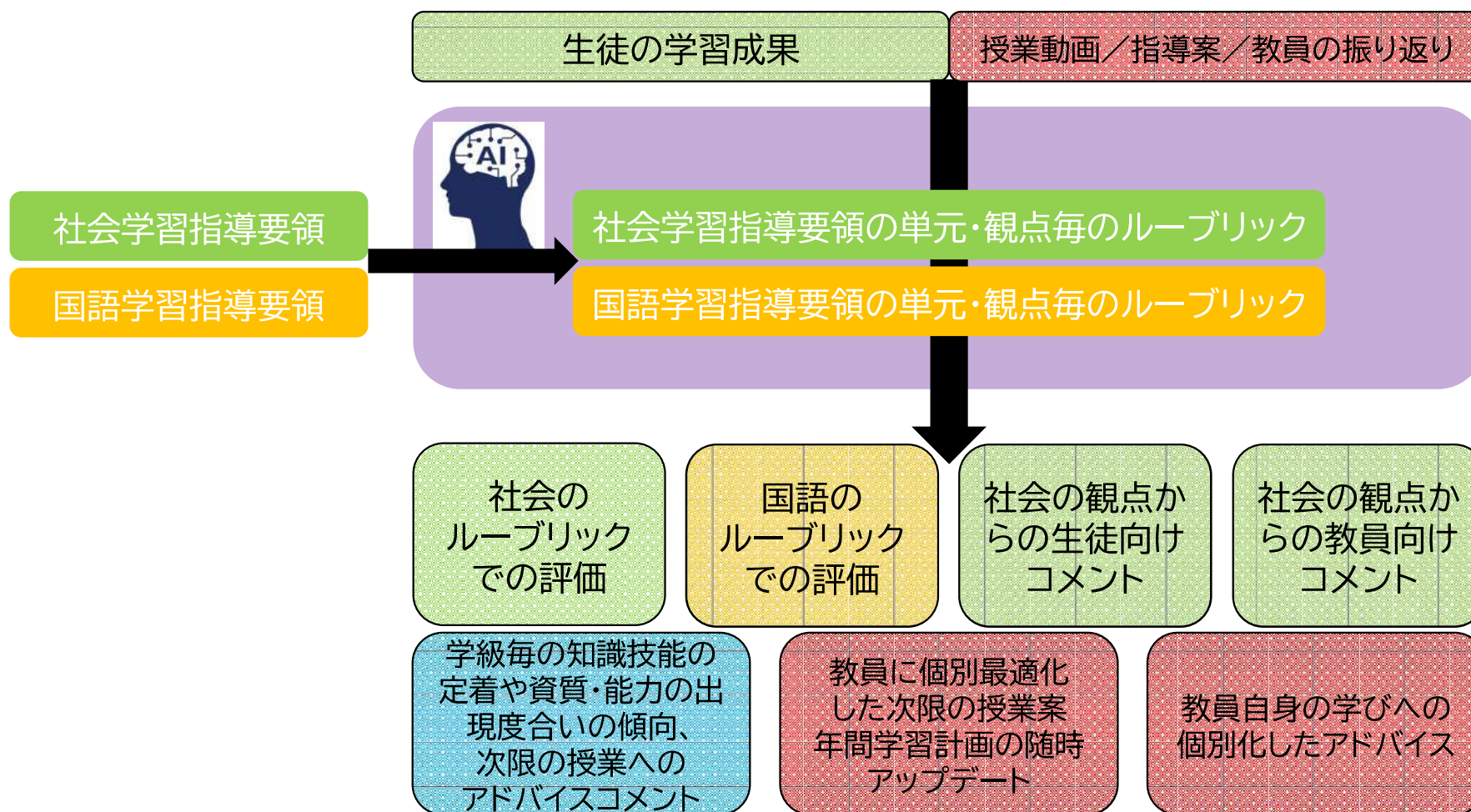
代わりにAIに
やってもらう



AIを活用して
自分自身を
向上させる

NEXT STEP ①
教員自身の個別最適な学び支援

ネクストステップ！ 教員にとっての個別最適化



未
実施

【番外編】 学校は生活必需品？

近代化の象徴としての学校



国指定重要文化財

旧遷喬尋常小学校

知る
About

行く
Access

お問い合わせ
Contact

文字サイズ 大 標準
背景色 〓 language

04 校舎

一目でその雄大さに圧倒される校舎外観はシンメトリー(左右対称)のデザインである。校舎中央のドーマー窓の校章や、飾り窓、五輪塔を模したフィニアル、ハーフティンバー風の筋交いなどが目を引く。内部は、講堂の二重折り上げの格天井、腰壁や戸板の細工、また部材に両端を残す面取りがほぼ全てに施され、まるで迎賓館を思わせる豪華な内装となっている。現存する“江川式”擬洋風建築では最大規模



05 文化財

平成2年(1990年)の夏に小学校の役目を終えた校舎は、平成11年(1999年)5月13日、国の重要文化財の指定を受ける。現在は一般開放をしており、だれでも自由に見学できる。校舎内はNHK連続テレビ小説や、映画「ALWAYS 三丁目の夕日」等のロケ地としても使用され、台本や写真、江川三郎八が手掛けた校舎模型を展示している。



企画展

企画展

期間:2024年12月14日(土)～2025年3月30日(日)

探索！京都市の学校文化―元番組小学校編―

開催概要



京都市明倫尋常小学校鉄筋コンクリート校舎竣工記念アルバム

昭和6（1931）年 元明倫小学校蔵

「学校文化」とは、私たちが学校で何気なく行ってきたことや、それとなしに従っていたルール、さらには修学旅行や運動会等の諸活動（行事）などのことを、総体的に指す言葉・考え方です。そしてその学校文化は、例えば「地域によって修学旅行の行き先が異なる」、さらには

探索！京都市の学校文化
―元番組小学校編―

- 開催概要
- 展示作品例
- 広報物ダウンロード

常設展

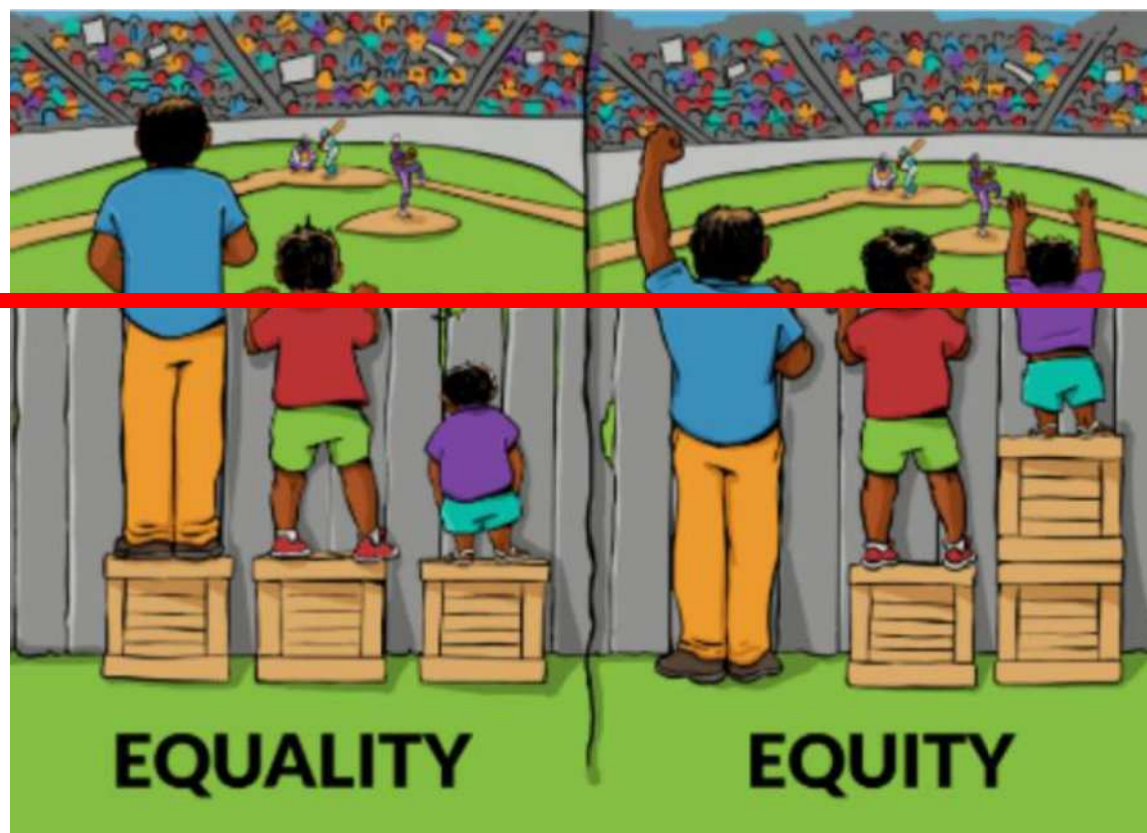
- 常設展
- 学校の宝物
- 教科書コレクション
- 月替わり 学校美術品展示
- 月替わり 教育資料展示

企画展

生きるか
死ぬか

水道、電気、ガス、
通信、交通手段、
医療...

生活
必需品



別に明日
死なない

公教育

贅沢品

学習の個性化を実現する探究的な学び

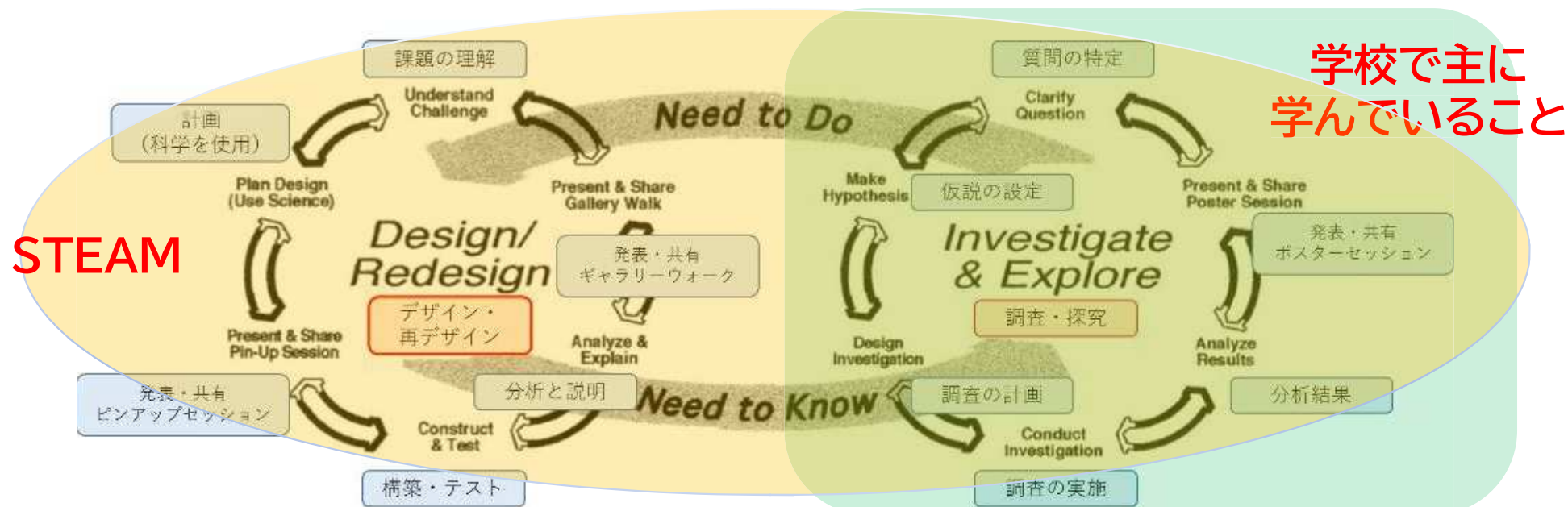


FIGURE 5-1 Design and investigation cycles in Learning by Design.
SOURCE: Kolodner (2009).

創造／創る

バットの跳べる仕組みを
活用して
自分ももっと高くジャンプするには
どうしたらいいんだ？

探究／知る

なんで
バットはあんなに
ジャンプできるんだ？

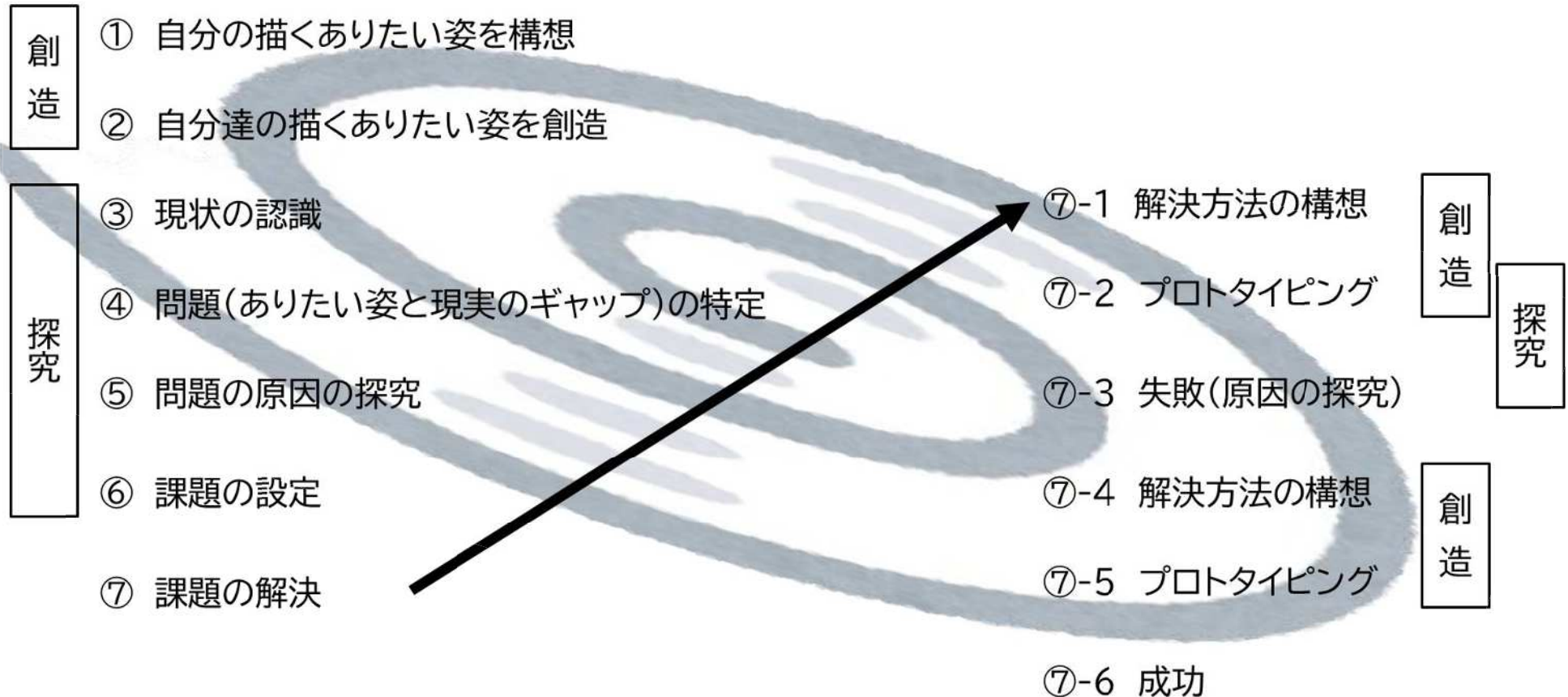
やることは3つ！



気になっていることについて



創造(問題解決)のプロセス



・社会では

世界の様々な地域→様々な地域の知識を得る(内容)

世界の様々な地域→調べて整理して分析できる(方法)

・理科では

光の屈折と反射→屈折と反射の知識を得る(内容)

光の屈折と反射→なぜと仮説を立てて、実験して、検証できる(方法)

・家庭では

栄養満点成長期の食事→栄養の知識を得る(内容)

栄養満点成長期の食事→栄養のある食事を作る課題に取り組み、計画を立て、実践できる(方法)

・STEAMでは

児童生徒の興味関心を起点にした個性化した内容

探究や問題解決のプロセスやそこに付随するスキル 知識・技能を複合的に活用するスキル

教科を横断することが
目的ではなく、
探究学習を行うことで
教科を横断していく
イメージ

STEAM教育の位置づけ



非認知能力とは、主に意欲・意志・情動・社会性に関わる3つの要素

- ①自分の目標を目指して粘り強く取り組む
- ②そのためにやり方を調整し工夫する
- ③友達と同じ目標に向けて協力し合う

中央教育審議会 初等中等教育分科会 幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会
—第2回会議までの主な意見等の整理—

探究のサイクル？

探究的な学習とは、図のような問題解決的な活動が発展的に繰り返されていく一連の学習活動である。

①【課題の設定】

体験活動などを通して、課題を設定し課題意識をもつ

②【情報の収集】

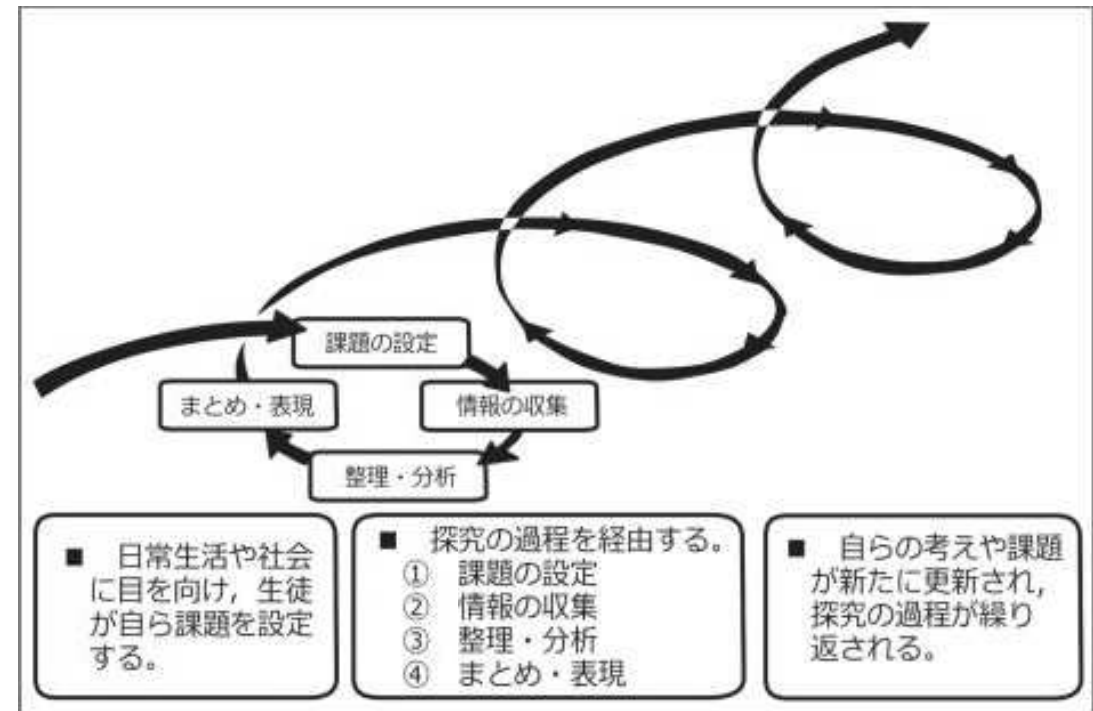
必要な情報を取り出したり収集したりする

③【整理・分析】

収集した情報を、整理したり分析したりして思考する

④【まとめ・表現】

気づきや発見、自分の考えなどをまとめ、判断し、表現する



今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開 文部科学省

「問題解決的な」…。

この4つのステップでは、問題解決におけるもっとも重要な点が抜けているのでは？

探究学習は調べ学習？



創造

- ① 自分の描くありたい姿を構想
- ② 自分達の描くありたい姿を創造

探究

- ③ 現状の認識
- ④ 問題(ありたい姿と現実のギャップ)の特定
- ⑤ 問題の原因の探究
- ⑥ 課題の設定
- ⑦ 課題の解決

- ⑦-1 解決方法の構想
- ⑦-2 プロトタイピング
- ⑦-3 失敗(原因の探究)
- ⑦-4 解決方法の構想
- ⑦-5 プロトタイピング
- ⑦-6 成功

創造

探究

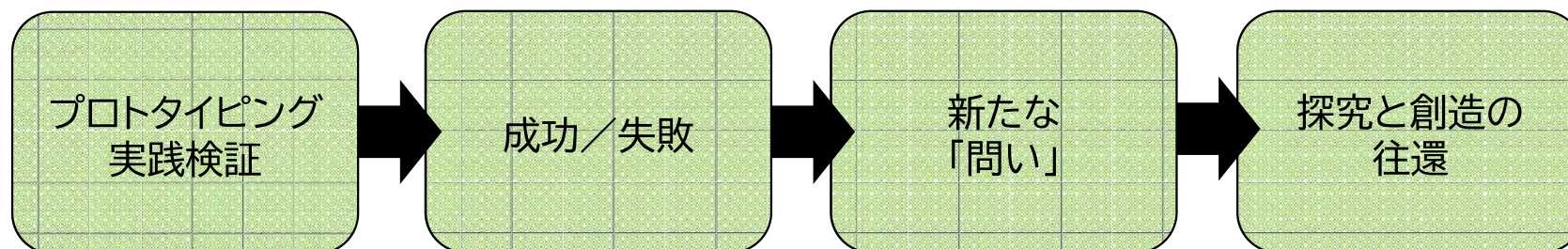
創造

探究の サイクル？

調べて
考えて
発表する



新たな 「問い」？



問題解決のプロセスを通して
知識・技能を横断的に活用し
探究と創造を往還する
経験を積む

ありたい姿を
描く
(アート・リベラルアーツ)

問題の原因の
探究
(データサイエンス)

プロト
タイピング
(STEM／教科横断・
現代的スキル／データサ
イエンス)

振り返り
(活動の学び化)

価値創造的探究学習ということにする

具体的に何をするの？

家族が健康でいてほしい

- 日本の中高年の健康状況や健康対策について調べる
 - 日本の中高年に運動が足りていないということ突き止める
 - 国が健康対策として運動の促進をしているが、うまくいっていない
 - 自分の親にヒアリング
 - 自分の親が運動を継続するにはどうしたらいいかという課題の設定
 - 国や医師(社会的)でなく、自分たちが働きかける(家庭的アプローチ)
 - 「親が1時間運動したら、1時間10分お手伝いをする」という打ち手のプロトタイピング(自分達の家庭で試す)
 - 3家族中2家族の親が3か月以上運動が続いた
 - アプリにしてみよう！
 - 振り返り／中高年の健康状況の改善を普及したい！

一人旅したい

→旅行の計画の立て方を調べたり、考えたりする

→一人旅を計画して旅行に行ってみる

→旅行先できれいな景色の写真を撮る

→家族に写真を見せながら、旅行について話をする
写真撮って人に見せるの楽しいな

→きれいな写真の撮り方を調べたり、考えたりする

→また、旅行に行って写真をとって友達に見せる

→振り返り／自分の旅行の写真集をつくってみたい！

サッカーやりたい！

→なんとなくシュート練習をする

→先生と一緒に活動を振り返り、何がやりたいのか深堀する

→シュートのスピードをあげたい！

→左足をつく場所ごとにシュートのスピードを計ってみよう

→一番、速いのはボールの少し後ろで思ったよりも離れた場所の方が速くなる！

→毎回、同じ場所に足をつけられないな

→印をつけて、練習したら、できるようになるかな？

具体的には何をするの??? 小学校4年生の事例



自分の描くありたい姿の構想		学校からフードロスが出ないといいなあ。
自分たちの描くありたい姿の創造		
現状の認識		牛乳は栄養のバランスがいいから、給食には欠かせない。 牛乳が毎日バケツ一杯以上捨てられている。。
問題(ありたい姿と現状のGAP)の特定		牛乳は毎日フードロスになって捨てられている。
問題の原因の探究		牛乳があまり好きでない人が牛乳を飲み切れない。
課題の設定		牛乳があまり好きでない人の牛乳をフードロスにしないようにする。
課題の解決	解決方法の構想	①クラス全員で気合を入れる ②飲み切ったらご褒美をあげる ③嫌いな人の分を好きな人が飲む
	プロトタイピング	1週間ずつ自分たちのクラスでやってみる。 1. 6ℓの残量が①だと1. 3ℓに、②だと1. 2ℓに、③だと0ℓに！
	成功／新たな問い	僕たちのクラスではできたけど、1年生だったらどうだろうか？
	原因の探究	1年生の様子を観察とヒアリング
	解決方法の構想	①ご褒美キャンペーン ②嫌いな人の分を好きな人が飲む
	プロトタイピング	1週間ずつ1年生のクラスでやってみる 1. 2ℓの残量が①だと0. 8ℓ、②だと0ℓに！
	成功・失敗？／新たな問い	学年によってやり方を変える必要があるのか？

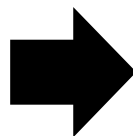
教員一人でできる？

主体的な学び

学習の個性化

探究的な
活動

STEAM
活動



放課後の学び 部活動

~~指導者~~

伴走者

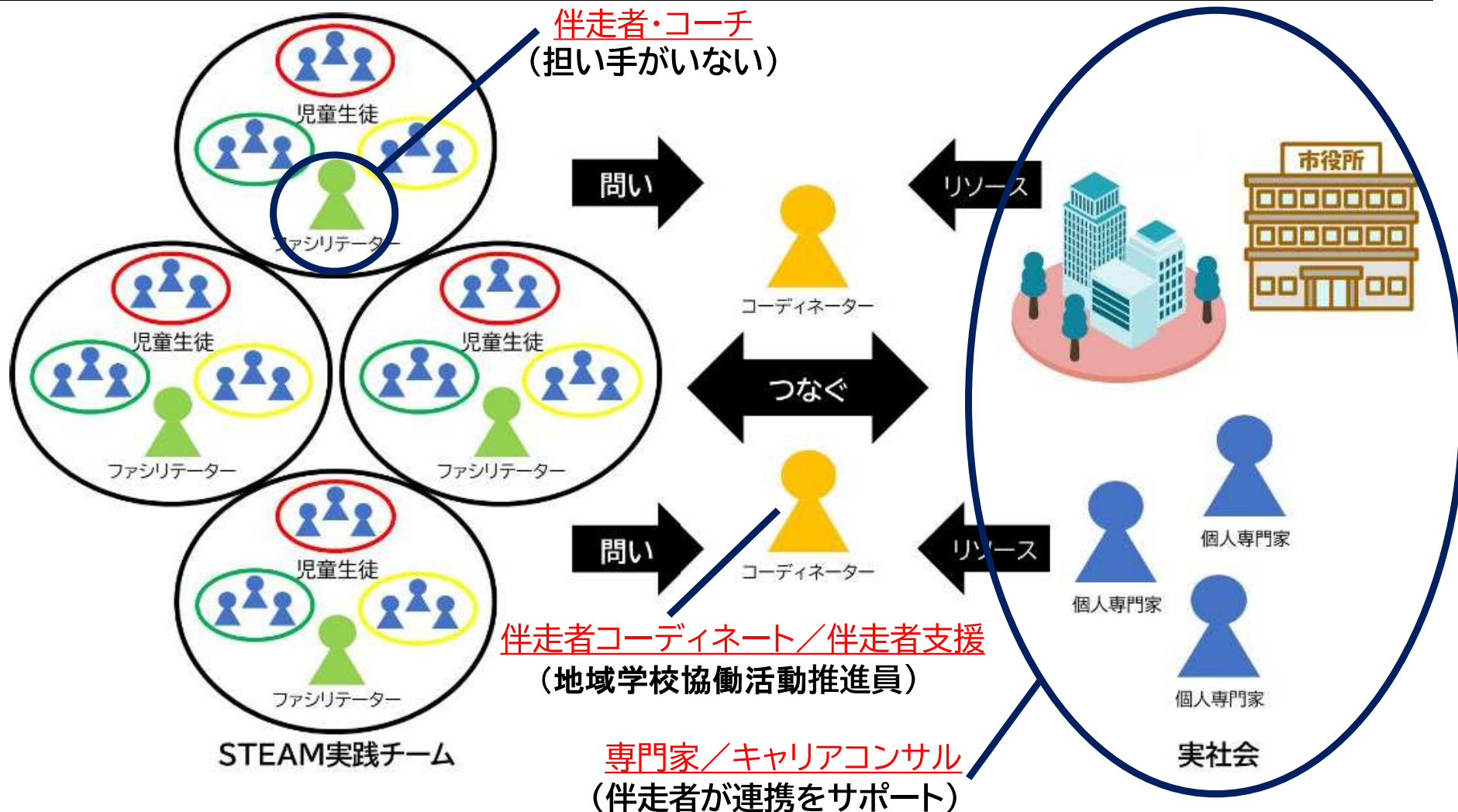


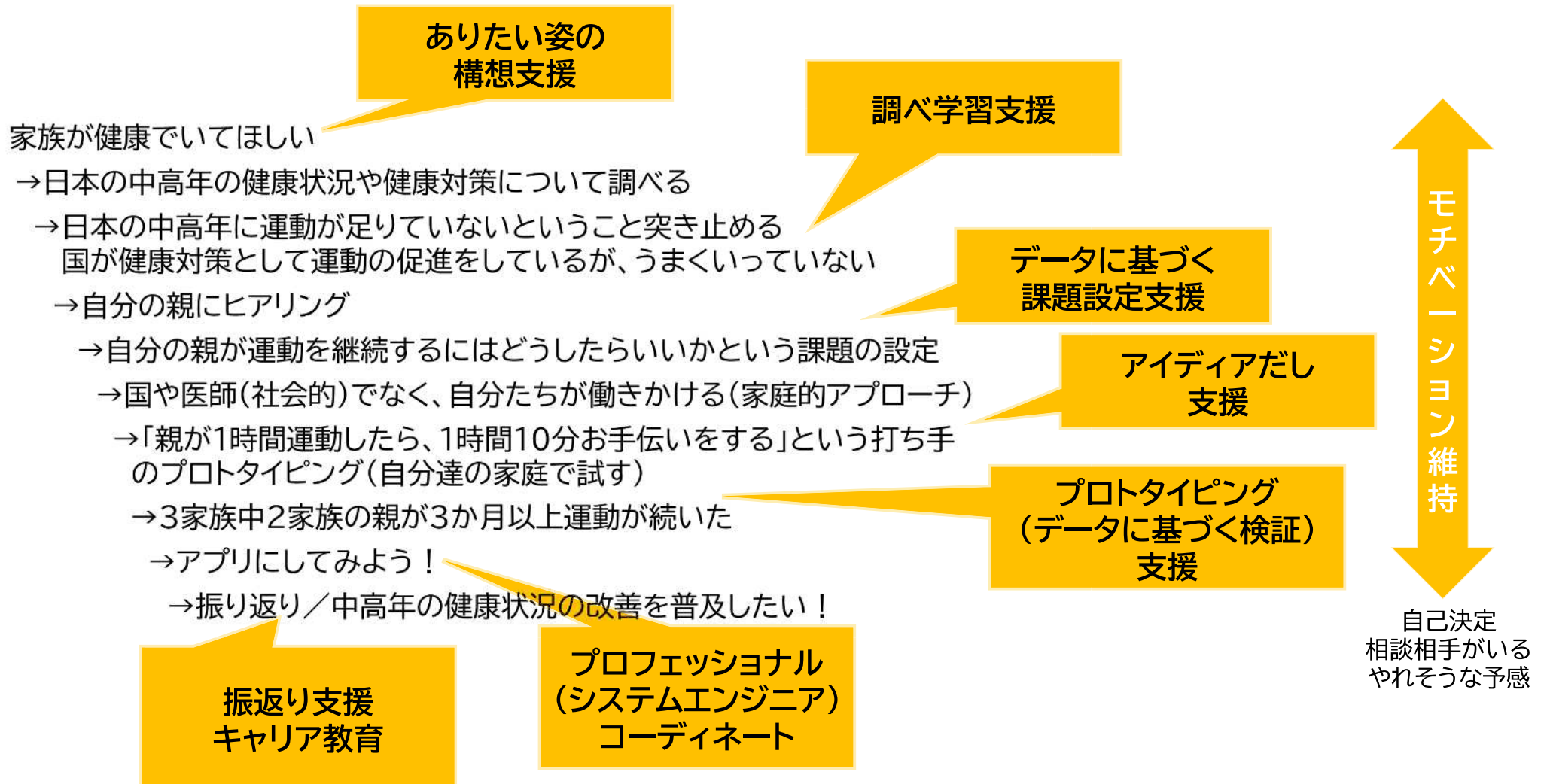
子どもの学びを最大限優先しながら
地域の大人も一緒に学ぶ
「開かれた学校」
「大人も部活動！」

価値創造的探究学習を推進する際の登場人物

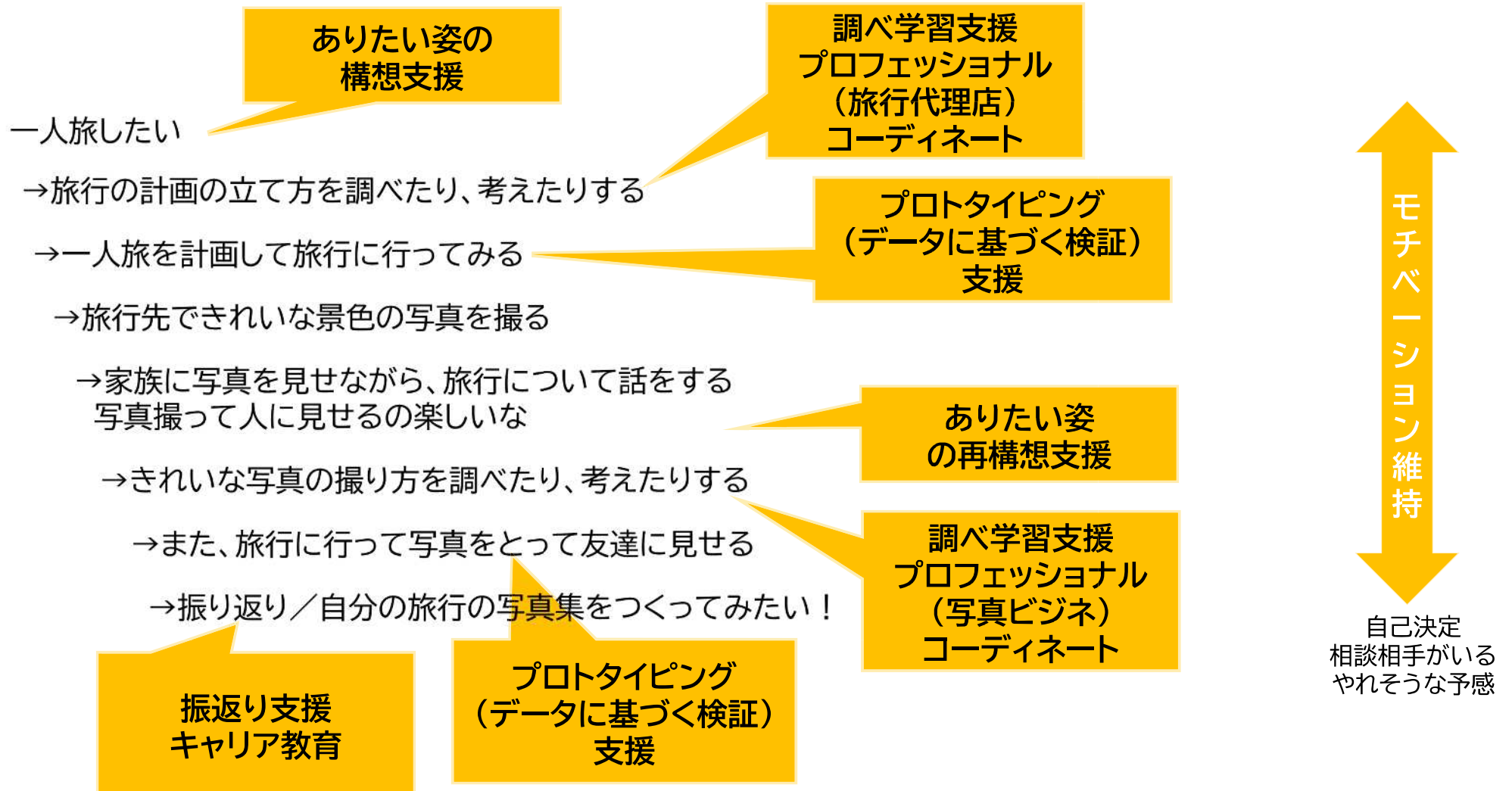


教員は全体マネジメントと評価を行っていく

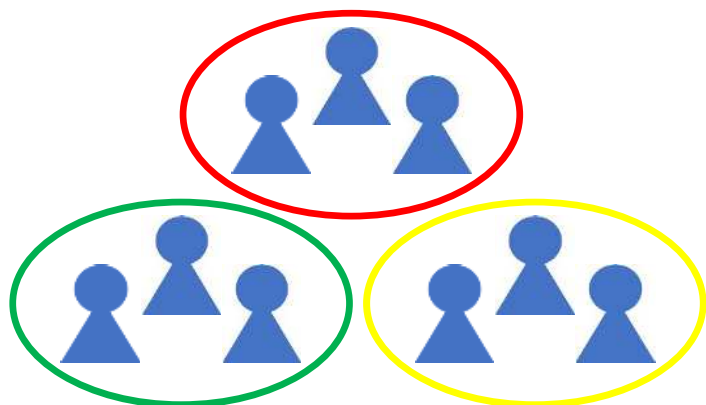




伴走者の役割



学びの個性化の実現のためには
どれくらいの伴走者が必要なのか？



どれくらいの伴走者が必要なのか？

令和4年度 高校1年生 1,005,434人
(令和4年度 学校基本調査)

5人1チームとして 201,087チーム

一人の伴走者が3チームを見るとして 67,029人

誰にやってもらえるか？



令和4年度 高校1年生 1,005,434人
(令和4年度 学校基本調査)

5人1チームとして 201,087チーム

一人の伴走者が3チームを見るときとして 67,029人

地域人材や学生を確保できるか？

生成AIの可能性は？

高学年の生徒による伴走の可能性は？

民間人材の参画が不可欠

大人がもっと余裕を持たないと
個別最適化した、価値創造的な探究学習は実現しない！

放課後の学び
部活動



子どもの学びを最大限優先しながら
地域の大人も一緒に学ぶ
「開かれた学校」
「大人も部活動！」

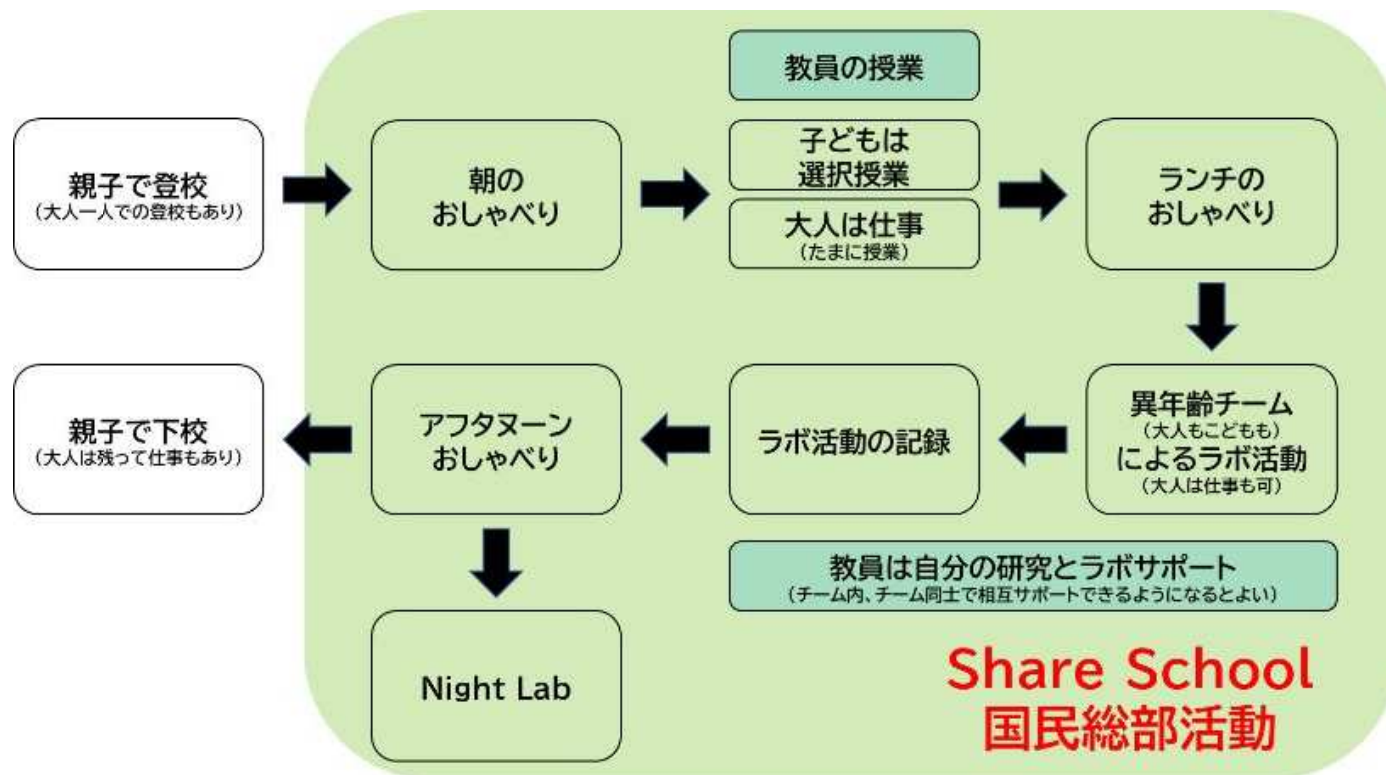
大人も部活動

もう少し大人も遊びませんか？

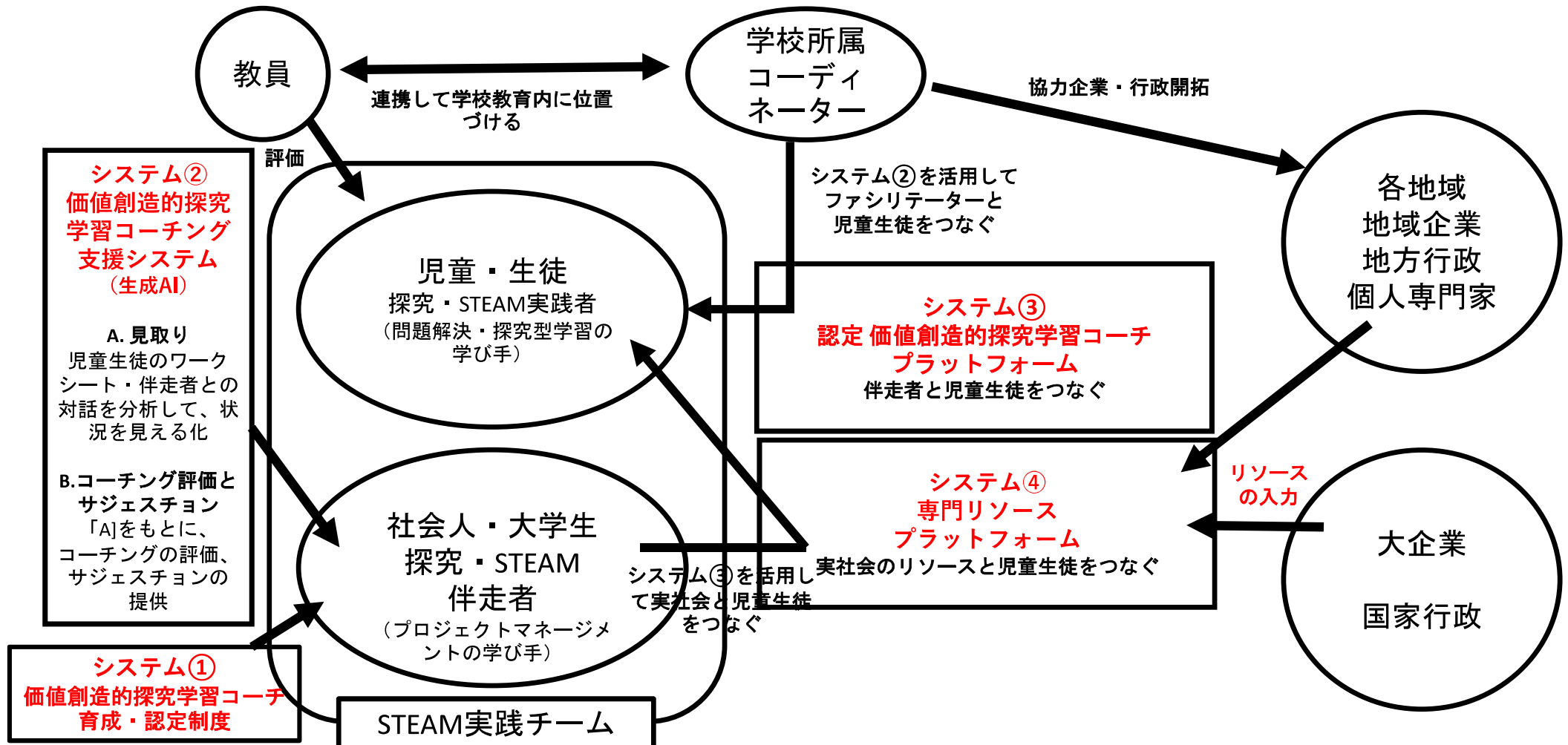
2.5%ルール

(40時間の内の1時間/週)

もう少し子ども達の学びに伴走しませんか？



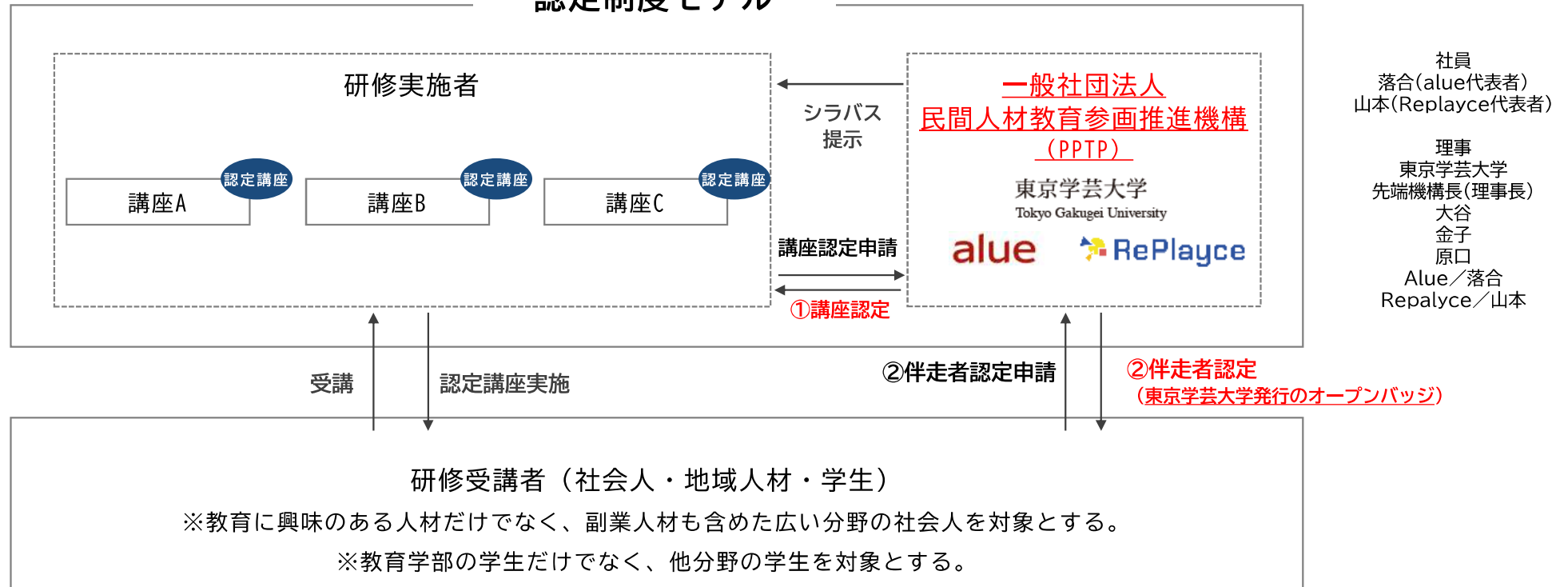
価値創造的探究学習を推進するためのネットワークとシステム



システム① 価値創造的探究学習コーチ認定制度の運営



認定制度モデル



多くの人材育成会社で
プロジェクトマネジメント・ファシリテート関連の講座
が実施されている



その多くは、
座学のみで、
失敗を内包する実習を組み込んでいない



児童生徒の価値創造的探究学習を伴走することは

社会人のプロジェクトマネジメント能力の
育成のための実習のフィールドとなりうる

仲間を見つける！



こんな大人に気をつけろ！

- 話を聞いてくれず、自分ばかりしゃべる
- 子ども扱いしてくる
- 「できない理由」ばかり言ってきて、「どうやったらできるか」の相談にのってくれない
- 失敗しているのにきれいにまとめさせようとする
- 失敗しろって言っているのにすごい成果を出させようとする

仲間になると面白い大人

- 話を聞いてくれる人
 - 「それはできないね」と言わない人
 - 「どうやったらできるか」の相談に乗ってくれる人
- 自分がやりたいことについてのプロフェッショナル

探究を堪能する！

じいちゃんもとうちゃんも漁師だし、自分も中学出たら漁師になるんだけど、
二次方程式は解けないとだめかな？



漁業もスマート化しないと
生き残れないから、
ちゃんと数学も
勉強しておいた
ほうがいい。

手段化された学び
(〇〇力をつけるために学ぶ)

教育の人材育成化



二次方程式が
解ける
ようになる



うーん。
二次方程式解くの
面白いんだけどなあ。
面白いから
やるじゃダメかなあ。

自己目的的学び
(面白いから学ぶ≡遊び)

教育の学問化

じいちゃんもとうちゃんも漁師だし、自分も中学出たら漁師になるんだけど、
二次方程式は解けないとだめかな？



漁業もスマート化しないと
生き残れないから、
ちゃんと数学も
勉強しておいた
ほうがいい。

学びの手段化

(〇〇力をつけるために学ぶ)

教育の人材育成化

遊びを創造する力

面白くする力

失敗する自由
が足りない

価値創造圧力

全員が
イノベーション？

生活の中の
価値創造



うーん。
二次方程式解くの
面白いんだけどなあ。
面白いから
やるじゃ
ダメかなあ。

学びの自己目的化

(面白いから学ぶ≡遊び)

遊びを基盤とした教育

To enjoy crafting something for **someone**
誰かのために何かをクラフトすることを愉しむ
(造形からエンジニアリグへ)

価値創造的探究学習

Appreciating the world and living
世界と人生を堪能する
(リベラルアーツ)

順番を間違えない！



EXPLAYGROUND

大人側が
生徒の活動を
価値づけてあげる

creating something worthwhile

② 何か価値を生み出す



doing something that moves your heart

① 心が動くことをする

キャリア